

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-207483

(P2000-207483A)

(43)公開日 平成12年7月28日 (2000.7.28)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 19/00		G 0 6 F 15/28	B
G 0 9 C 1/00	6 4 0	G 0 9 C 1/00	6 4 0 B
H 0 4 L 9/32		H 0 4 L 9/00	6 7 5 D

審査請求 有 請求項の数30 O.L (全 14 頁)

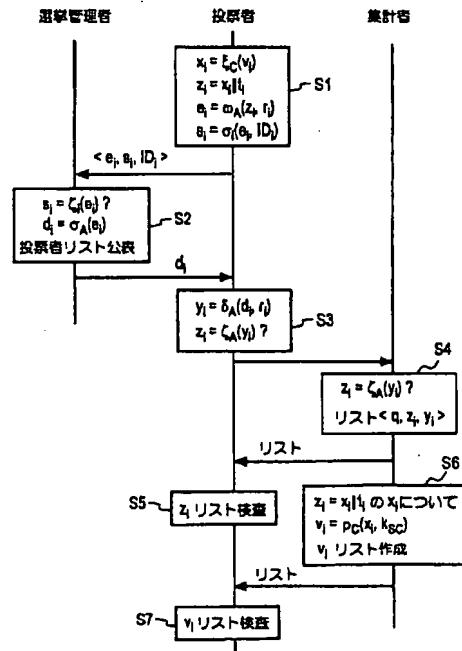
(21)出願番号	特願平11-310468	(71)出願人	000004226 日本電信電話株式会社 東京都千代田区大手町二丁目3番1号
(22)出願日	平成11年11月1日(1999.11.1)	(72)発明者	藤岡 淳 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日 本電信電話株式会社内
(31)優先権主張番号	特願平10-320173	(72)発明者	阿部 正幸 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日 本電信電話株式会社内
(32)優先日	平成10年11月11日(1998.11.11)	(72)発明者	三浦 史光 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日 本電信電話株式会社内
(33)優先権主張国	日本 (JP)	(74)代理人	100066153 弁理士 草野 阜 (外1名)

(54)【発明の名称】電子投票方法、投票システム及びプログラム記録媒体

(57)【要約】

【課題】投票者が投票内容の暗号化に使用した鍵を集計者に送る必要をなくす。

【解決手段】投票者 V_i は投票内容 v_i を集計者 C の公開鍵 $k_{p,c}$ で暗号化し、その暗号化投票内容 x_i にタグ t_i を連結して z_i とし、 z_i を乱数 r_i で攪乱して前処理文 e_i を作り、その前処理文に対する署名 s_i と前処理文 e_i を選挙管理者 A へ送る。選挙管理者 A は前処理文 e_i に対するブラインド署名 d_i を作成して投票者 V_i へ返す。投票者はブラインド署名 d_i から乱数 r_i の影響を除去した選挙管理者の署名情報 y_i を得、投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ を集計者 C へ送る。集計者 C は選挙管理者の署名 y_i を検証し、合格したらデータ $\langle z_i, v_i \rangle$ を含む投票リストを作り、投票者に公開する。投票者 V_i はその投票リストを検査し、 z_i 中のタグ t_i が自分のものと一致するデータ $\langle z_i, v_i \rangle$ がリストにあることを確認する。集計者 C は z_i 中の x_i を復号化して投票内容 v_i を得、候補に対する投票数を集計する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 管理者から投票の承認を得て投票者が集計者装置に投票データを送り、集計者装置が投票を集計する電子投票方法において、以下のステップを含む：

(a) 各投票者は、選択した候補に対応する投票内容を集計者装置の公開鍵を使って暗号化器により暗号化し、その暗号化投票内容を含む情報を乱数により攪乱して前処理文を作成し、管理者装置に送信し、

(b) 上記管理者装置は、各投票者装置の正当性を確認し、

受信した前処理文を署名作成器に入力して前処理文に対するブラインド署名を生成し、これを投票者装置に送り返し、

(c) 各投票者は、受信した前処理文に対するブラインド署名から上記乱数成分の影響を取り除き、

上記暗号化投票内容を含む情報に対する上記管理者の管理者署名を求め、その管理者署名と上記暗号化投票内容を含む情報を集計者装置へ投票データとして送信し、

(d) 上記集計者は、上記公開鍵に対応する秘密鍵を使って復号器により上記暗号化投票内容を含む情報を復号して投票内容を得て、上記投票内容に対応する候補の得票を集計する。

【請求項2】 請求項1の電子投票方法において、上記ステップ(d)に先立って、集計者が、受信した上記暗号化投票内容と上記署名情報を署名検査器に入力して前処理文が上記管理者によって署名されていることを確認し、暗号化投票内容を含む情報をリストを公表するステップ(d-0)と、上記投票者が、自分の暗号化投票内容が表に存在することを確認するステップ(d-1)とを更に含む。

【請求項3】 請求項1又は2の電子投票方法において、上記暗号化投票内容を含む情報を攪乱するステップ(a)は、上記投票者のみが知っているタグを生成するステップと、上記暗号化投票内容と上記タグを連結して上記乱数により攪乱するステップを含み、上記ステップ(d-1)は上記表中の投票データから上記タグを分離し、そのタグが自分のものであるかを検査するステップを含む。

【請求項4】 請求項1又は2の電子投票方法において、上記ステップ(b)は上記ブラインド署名を与えた投票者を表す情報のリストを投票者リストとして公表するステップを含み、上記ステップ(c)は上記投票者リストに自分を表す情報が含まれていることを確認するステップを含む。

【請求項5】 請求項1又は2の電子投票方法において、上記ステップ(d)は上記投票内容の集計結果を公表するステップを含む。

【請求項6】 請求項1又は2の電子投票方法において、上記ステップ(a)において上記投票者は上記前処理文に投票者識別情報を付けて上記管理者装置に送信し、

上記ステップ(b)において上記管理者は上記投票者識別情報に基づいて上記投票者を確認し、上記ステップ(c)において上記投票者は上記投票データを無記名で上記集計装置に送信する。

【請求項7】 請求項1又は2の電子投票方法において、上記ステップ(a)は上記投票分に対する投票者の署名を生成し、上記投票分と共に上記管理者装置に送信するステップを含み、上記ステップ(b)は上記投票分に対する上記投票者の署名の正当性を検査するステップを含む。

【請求項8】 請求項1の電子投票方法において、上記集計者装置は複数のシリーズ接続された分散集計者装置を有し、それぞれの分散集計者装置は異なる集計者により管理され、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、上記ステップ(c)で各投票者は上記投票データを上記シリーズの一端の分散集計者装置に送信し、上記ステップ(d)は上記集計者装置がそれぞれが備える復号処理部により上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を含む情報をシリーズに順次復号処理し、最終段の復号処理により上記投票内容を得るステップを含む。

【請求項9】 請求項1の電子投票方法において、上記集計者装置は複数の分散集計者装置を有し、それぞれの分散集計者装置は異なる集計者により管理され、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、上記ステップ(c)で各投票者は上記投票データを全ての上記分散集計者装置に送信し、上記ステップ(d)は上記集計者装置がそれぞれが備える復号処理部により上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を別々に復号処理して復号中間データを生成し、予め決めた1つの分散集計者装置に集め、復号処理をして上記投票内容を得るステップを含む。

【請求項10】 請求項8又は9の電子投票方法において、上記復号処理は、上記分散集計者装置の2以上の予め決めた数以上が動作をすれば復号可能な閾値付復号処理である。

【請求項11】 複数の投票者装置と、各上記投票者装置と記名通信路で接続された管理者装置と、各上記投票者装置と無記名通信路で接続された電子投票システムにおいて、

各上記投票者装置は、
投票内容を集計者装置の公開鍵で暗号化して暗号化投票内容を生成する暗号化器と、
乱数を発生する乱数発生器と、
上記暗号化投票内容を上記乱数で攪乱して前処理文を作成する攪乱器と、
上記前処理文を上記管理者装置へ送信する手段と、
上記管理者装置から受信した上記管理者装置の上記前処理文に対するブラインド署名から上記乱数の影響を取り除いて上記暗号化投票内容を含む情報に対する上記管理

3
者装置の管理者署名を求める乱数成分除去器と、上記管理者署名と上記暗号化投票内容を含む情報を投票データとして集計者装置へ送信する手段とを含み、上記管理者装置は、受信した上記前処理文に対しブラインド署名を生成するブラインド署名作成器と、上記ブラインド署名を投票者装置へ送信する手段とを含み、

上記集計者装置は、上記公開鍵に対応する秘密鍵により上記投票データ中の上記暗号化投票内容を含む情報を復号して上記投票内容を得る復号器と、上記復号された投票内容に基づいて候補に対する得票を集計する集計器とを含む。

【請求項12】 請求項11の電子投票システムにおいて、上記投票者装置は更に、上記暗号化投票内容を含む情報に対する上記管理者署名を検証する管理者署名検査器を含み、その管理者署名検査器による検証に合格すると上記投票データを上記集計者装置へ送信し、上記集計者装置は各上記投票者装置から受信した上記投票データ中の上記暗号化投票内容を含む情報と上記管理者署名を入力して上記管理者署名を検証する管理者署名検査器を含む。

【請求項13】 請求項11の電子投票システムにおいて、上記投票者装置は更に上記前処理文に対する投票者署名を生成上記管理者装置へ送信する投票者署名作成器を含み、上記管理者装置は各投票者装置から受信した上記前処理文及びその投票者署名を検証する投票者署名検査器を含み、その検証に合格すると上記ブラインド署名作成器により上記ブラインド署名を作成する。

【請求項14】 請求項11の電子投票システムにおいて、上記集計者装置は上記管理者署名の検証に合格すると各上記投票者装置から受信した上記投票データのリストを投票リストとして作成し、上記投票者にアクセス可能に公表する投票リスト作成器を含み、上記投票者装置は上記集計者装置から受信した投票リストに自己の暗号化投票内容が存在するか否かを検査する投票リスト検査器とを含む。

【請求項15】 請求項14の電子投票システムにおいて、上記投票者装置は、上記投票者のみが知っているタグを生成するタグ発生器と、上記暗号化投票内容と上記タグを連結して上記暗号化投票内容を含む情報を生成する連結器と、上記投票リスト中の各投票データから上記タグを抽出し、そのタグが自分のものであるかを検査することにより自分の投票データが上記投票リストにあるかを検査するリスト検査部を含む。

【請求項16】 請求項11の電子投票システムにおいて、上記集計者装置はそれぞれ異なる集計者により管理される、複数のシリーズ接続された分散集計者装置を有し、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割して

それぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、各上記投票者装置は上記投票データを上記シリーズの一端の分散集計者装置に送信し、上記分散集計者装置はそれぞれ割り当てられた上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を含む情報をシリーズに順次復号処理する復号処理部を有し、最終段の上記分散集計者装置における上記復号処理部の復号処理により上記投票内容を得る。

【請求項17】 請求項11の電子投票システムにおいて、上記集計者装置はそれぞれ異なる集計者により管理される複数の分散集計者装置を有し、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、各上記投票者装置は上記投票データを全ての上記分散集計者装置に送信し、上記上記分散集計者装置はそれぞれ割り当てられた上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を別々に復号処理して復号中間データを生成し、予め決めた1つの上記分散集計者装置に送る復号処理部を有しており、上記予め決めた1つの上記分散集計者装置は集められた全ての上記復号中間データを復号処理して上記投票内容を得る統合復号部を有している。

【請求項18】 請求項16又は17の電子投票システムにおいて、上記復号処理部は、上記分散集計者装置の2以上の予め決めた数以上が動作をすれば復号可能な閾値付復号処理を行う。

【請求項19】 複数の投票者装置と、各上記投票者装置と記名通信路で接続された管理者装置と、各上記投票者装置と無記名通信路で接続された集計者装置を含む電子投票システムにおける、投票者装置であって、投票内容を集計者装置の公開鍵で暗号化し、暗号化投票内容を生成する暗号化器と、

乱数を発生する乱数発生器と、上記暗号化投票内容を含む情報を上記乱数により攪乱して前処理文を作成する攪乱器と、上記前処理文に対する投票者署名を生成する投票者署名作成器と、

上記前処理文及びその投票者署名を管理者装置へ送信する手段と、

上記管理者装置から受信した、上記前処理文に対する管理者のブラインド署名と上記乱数を入力して上記ブラインド署名から上記乱数の影響を取り除いて上記暗号化投票内容を含む情報をに対する上記管理者の署名を求める乱数成分除去器と、

上記暗号化投票内容に対する上記管理者の署名と上記暗号化投票内容を含む情報を入力して、上記管理者の署名を検証する署名検査器と、

その署名検査器の検証に合格すると上記管理者の署名と上記暗号化投票内容を含む情報を投票データとして集計者装置へ送信する手段と、

上記集計者装置から受信した投票リストの中に自己の投票データが存在するか否かを検査するリスト検査部、と

を含む。

【請求項20】 請求項19の投票者装置において、更に上記投票者のみが知っているタグを生成するタグ発生器と、上記暗号化投票内容と上記タグを連結して上記暗号化投票内容を含む情報を生成する連結器とを含み、上記リスト検査部は上記集計者装置から受信した上記投票リスト中の各投票データから上記タグを抽出し、そのタグが自分のものであるかを検査することにより自分の投票データが上記投票リストの中にあるかを検査する。

【請求項21】 複数の投票者装置と、各上記投票者装置と記名通信路で接続された管理者装置と、各上記投票者装置と無記名通信路で接続された集計者装置を含む電子投票システムにおける、集計者装置であって、

各上記投票者装置から投票データとして受信した、集計者の公開鍵で暗号化された暗号化投票内容を含む情報と上記暗号化投票内容を含む情報に対する管理者の署名とを入力して上記管理者の署名を検証する管理者署名検査器と、

上記管理者署名の検証に合格すると各上記投票者装置から受信した上記投票データのリストを作成し、上記投票者にアクセス可能に公表する投票リスト作成器と、

上記公開鍵に対応する秘密鍵により上記暗号化内容を含む情報を復号して投票者の投票内容を得る復号器と、

上記復号された投票内容に基づいて候補に対する得票を集計する集計器、とを含む。

【請求項22】 請求項21の集計者装置はそれぞれ異なる集計者により管理される、複数のシリーズ接続された分散集計者装置を有し、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、各上記投票者装置から送られた上記投票データは上記シリーズの一端の分散集計者装置により受信され、上記分散集計者装置は、それぞれ割り当てられた上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を含む情報をシリーズに順次復号処理する分散復号処理部を有し、最終段の上記分散集計者装置における上記分散復号処理部の復号処理により上記投票内容を得る。

【請求項23】 請求項21の集計者装置はそれぞれ異なる集計者により管理される複数の分散集計者装置を有し、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、各分散集計者装置は全ての上記投票者装置から上記投票データを受信し、割り当てられた上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を復号処理して復号中間データを生成し、予め決めた1つの上記分散集計者装置に送る分散復号処理部を有しており、上記予め決めた1つの上記分散集計者装置は集められた全ての上記復号中間データを復号処理して上記投票内容を得る統合復号部を有している。

【請求項24】 請求項22又は23の集計者装置において、上記分散復号処理部は、上記分散集計者装置の2

以上の予め決めた数以上が動作をすれば復号可能な閾値付復号処理を行う。

【請求項25】 複数の投票者装置と、各上記投票者装置と記名通信路で接続された管理者装置と、各上記投票者装置と無記名通信路で接続された集計者装置を含む電子投票システムにおける投票者装置の処理手順をコンピュータで実行するプログラムを記録した記録媒体であって、上記処理手順は以下のステップを含む：

- (a) 投票内容を集計者装置の公開鍵で暗号化して暗号化投票内容を生成し、
- (b) 乱数を発生し、
- (c) 上記暗号化投票内容を含む情報を上記乱数で攪乱して前処理文を作成し、
- (d) 上記前処理文の署名を生成し、
- (e) 上記前処理文及びその署名を選挙管理者装置へ送信し、
- (f) 上記乱数を用いて、選挙管理者装置から受信した上記前処理文に対する上記管理者のブラインド署名から上記乱数の影響を取り除いて上記暗号化投票内容を含む情報に対する上記管理者の署名を求める、
- (g) 上記暗号化投票内容を含む情報の正当性を検証し、
- (h) 上記正当性の検証に合格すると上記暗号化投票内容を含む情報と上記管理者の署名を投票データとして集計者装置へ送信し、
- (i) 上記集計者装置から受信した投票リストに自己の投票データが存在するか否かを検査する。

【請求項26】 請求項25の記録媒体において、処理手順は更に上記投票者のみが知っているタグを生成するステップと、上記暗号化投票内容と上記タグを連結して上記暗号化投票内容を含む情報を生成するステップとを含み、上記ステップ(i)は上記集計者装置から受信した上記投票リスト中の各投票データから上記タグを抽出し、そのタグが自分のものであるかを検査することにより自分の投票データが上記投票リストの中にあるかを検査するステップを含む。

【請求項27】 複数の投票者装置と、各上記投票者装置と記名通信路で接続された管理者装置と、各上記投票者装置と無記名通信路で接続された集計者装置を含む電子投票システムにおける集計者装置の処理手順をコンピュータで実行するプログラムを記録した記録媒体であって、上記処理手順は以下のステップを含む：

- (a) 各上記投票者装置から投票データとして受信した、集計者の公開鍵で暗号化された暗号化投票内容を含む情報と上記暗号化投票内容を含む情報に対する管理者の署名とを入力して上記管理者の署名を検証し、
- (b) 上記管理者署名の検証に合格すると各上記投票者装置から受信した上記投票データのリストを投票リストとして作成し、その投票リストを投票者がアクセス可能に公開し、
- (c) 上記公開鍵に対応する秘密鍵により上記暗号化内容

7
を含む情報を復号して投票者の投票内容を得。
(d) 上記復号された投票内容に基づいて候補に対する得票を集計する。

【請求項28】 請求項27の記録媒体において、上記集計者装置はそれぞれ異なる集計者により管理される、複数のシリーズ接続された分散集計者装置を有し、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、上記ステップ(c)は各上記投票者装置から送られた上記投票データを上記シリーズの一端の分散集計者装置により受信し、それぞれの上記分散集計者装置により、割り当てられた上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を含む情報をシリーズに順次分散復号処理するステップを有し、最終段の上記分散集計者装置における上記分散復号処理により上記投票内容を得る。

【請求項29】 請求項27の記録媒体において、上記集計者装置はそれぞれ異なる集計者により管理される複数の分散集計者装置を有し、上記秘密鍵は上記複数の分散集計者装置に分割してそれぞれ分散秘密鍵として割り当てられており、上記ステップ(c)は各分散集計者装置により全ての上記投票者装置から上記投票データを受信し、割り当てられた上記分散秘密鍵を用いて上記暗号化投票内容を復号処理して復号中間データを生成し、それを予め決めた1つの上記分散集計者装置に送り、上記予め決めた1つの上記分散集計者装置は集められた全ての上記復号中間データを統合復号処理して上記投票内容を得るステップを有している。

【請求項30】 請求項28又は29の記録媒体において、上記ステップ(c)は上記分散集計者装置の、2以上の予め決めた数以上が動作をすれば復号可能な閾値付分散復号処理を行う。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、電気通信システムでアンケート調査等を行う場合に、安全な無記名投票を実現しようとする電子投票システム、投票方法及びプログラム記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】投票とは、有権者全員に提示された複数の候補から各投票者が予め指定された数(1又は2以上)の候補を選択し、その選択結果を集計者に与え、集計者は各候補に対する投票数を集計することである。候補としては、政治的選挙における立候補者の名前のみならず、統計調査における選択項目であってもよい。また、投票内容は、投票者が選択した候補を表す識別情報、記号、名前、項目などである。

【0003】無記名投票は、投票者と投票内容の対応を秘密にでき、個人の思想信条に関するプライバシーを守るのに適しているので、電子会議やCATV等の双方向通信でのアンケート調査等に利用できる。

【0004】電気通信において、安全な無記名投票を行うには、投票者の偽装や二重投票、投票内容の盗聴に伴う投票内容の漏洩等の防止が必要である。これらの問題を解決する方法として、デジタル署名を用いた電子投票方式が提案されており、例えば、Atsushi Fujioka, Tatsuaki Okamoto, Kazuo Ohta: "A practical secret voting scheme for large scale elections", in Advances in Cryptology-AUSCRYPT'92, Lecture Notes in Computer Science 718, Springer-Verlag, Berlin, pp.244-251(1993)、日本国特許出願公開6-19943(1994年11月28日公開)「電子投票方法及び装置」に示されている。

10

【0005】この従来法では、投票者 v_i が投票内容 v_i を鍵 k_i により暗号化して暗号文 x_i とし、これにブラインド署名を得るための前処理として x_i を乱数 r_i により攪乱して前処理文 e_i を作成し、前処理文 e_i に投票者の署名 s_i を付けて選挙管理者Aに送信する。選挙管理者Aは署名 s_i に基づいて投票者 v_i の正当性を認証した後、前処理文 e_i に選挙管理者のブラインド署名 d_i を付けて投票者に返送する。投票者 v_i は前処理文 e_i に対するブラインド署名 d_i から暗号文 x_i に対する選挙管理者Aの署名 y_i を求め、これを暗号文 x_i と共に集計者Cに送信する。集計者Cは暗号文 x_i が選挙管理者Aにより署名されていることを確認して、暗号文 x_i をそのまま一覧公開する。投票者 v_i は自分の暗号文 x_i が登録されている場合は、投票内容 v_i の暗号化に使用した鍵 k_i を集計者Cに送り、登録されてない場合は集計者Cに対して異議を申し立てる。集計者Cは投票者から受信した鍵 k_i を使って暗号文 x_i から投票内容 v_i を復号し、これを集計する。

【0006】

30

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、この方法では、投票者 v_i が投票締切後に公開された投票一覧から自分の暗号文 x_i が登録されたことを確認し、鍵 k_i を集計者Cに送信することが必要であり、即ち、投票者の利便性の低いシステムである。

【0007】この発明の目的は、プライバシーを侵すことなく異議申し立てが行え、また、集計者の不正や機能不全に対処できると共に、投票後に投票者が暗号化に使用した鍵を集計者に送る必要のない、簡便な電子投票システム及びその方法を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】この発明では、投票者が投票内容を集計者の公開鍵で暗号化し、更にその暗号化投票内容を乱数で攪乱して前処理文を作成して、その前処理文に署名を付けて選挙管理者に送信する。選挙管理者は、付加された署名を用いて投票者の正当性を認証した後に、前処理文にブラインド署名して前処理文に対するブラインド署名を各投票者に送り返す。投票者は前処理文に対するブラインド署名から乱数の影響を取り除いて暗号化投票内容に対する選挙管理者の署名情報を求め、暗号化投票内容と共に投票データとして集計者に送

信する。集計者は受信した暗号化投票内容に対する署名情報が選挙管理者によって署名されていることを確認した後に、投票データを公開する。それぞれの投票者が、公開された投票データのリストに自分の暗号化投票内容が登録されていることを確認した後に、集計者は、自らが保持する秘密鍵を用いて暗号化投票内容から投票内容を取り出し、これを集計する。もし、投票リストに暗号化投票内容が登録されていない場合には、集計者に対して異議を申し立てる。また、集計者を複数とし、それぞれが復号化鍵の一部を保持し、集計者全員もしくは一定数が協力することによって、暗号化投票内容からすべての投票内容を取り出すようにしてもよい。

【0009】この発明によれば、暗号化投票内容は投票内容を乱数で攪乱しているので、選挙管理者、及び集計者は、攪乱された投票内容から投票内容を求めることが出来ず、投票の無記名性が保障できる。

【0010】ここで、復号化鍵は集計者が保持しており、投票者は、開票のために再度集計者へ通信を行なう必要がない。

【0011】集計者を複数とすれば、それらが協力することにより暗号化された投票内容を開票する場合は、異議申し立て時に、自分が正当な投票者であることは、暗号化されている投票内容と選挙管理者の署名を送るだけで示すことができる。即ち、複数存在する集計者の一部に不正者が存在したとしても、全員もしくは一定数の集計者が協力しないかぎり投票内容が明らかになることはない。

【0012】また、分散された集計者には、暗号化された投票内容が集まるので、この場合も全員もしくは一定数の集計者が協力しないかぎり、投票の間にその途中経過は明らかにならないので、公平な投票方式となっている。

【0013】更に、集計者全員でなく一定数が協力するだけで開票が可能な場合は、集計者内の何人かが不正者、もしくは、開票への協力が不可能となつても、正しく開票作業を行なうことができるので、この方式は耐故障性の高いシステムであると言える。

【0014】

【発明の実施の形態】以下の実施例の説明においては、投票の例として政治的選挙における投票にこの発明を適用した場合について説明するが、前述したように、この発明の意図する投票原理は統計調査における投票にもそのまま適用できる。

第1実施例

図1はこの発明による投票システムの全体構成を示す図である。T人の投票者 V_i ($i=1, \dots, T$) の装置 (投票者装置と呼ぶ) 100 は、選挙管理者 A の装置 (選挙管理者装置と呼ぶ) 200 と、また集計者 C の装置 (集計者装置と呼ぶ) 300 と、それぞれ記名通信路400、及び無記名通信路500 を介して接続されている。投票者 V_i が記名通信

路400 を通して選挙管理者 A に情報を送信する場合には、その情報に送信者が誰であるかを示す送信者情報、例えば氏名 V_i 又は識別情報 ID i を附加して送信するものとし、無記名通信路500 を通して集計者 C に情報を送信する場合には、その情報に送信者情報を附加しないものとする。また、集計者 C は投票内容の一覧 (投票リスト及び得票数リスト) を公開し、投票者は全員、これにアクセスが可能であるとする。図3に図1の投票システムにおける投票者装置100 の構成例を、図4に選挙管理者装置200 の構成例を、図5に集計者装置300 の構成例を示し、図6にこの発明の投票システムにおける通信シーケンス例を示す。また、図2 A に選挙管理者 A が有している有権者リスト 240A を、図2 B に投票承認を与えた投票者リスト 240B を、図2 C に集計者 C が作成した投票後で、かつ集計前の投票リスト 320A を、図2 D に集計後の投票リスト 320A を、図2 E に得票数リスト 320B を例示する。

【0015】以下では、特に投票者 V_i が選挙管理者 A から投票の承認を得た後に、集計者 C に対して投票手続きする場合について説明する。

【0016】ここで、以下の説明に使用される記法をまとめて示す。

【0017】 $x = \xi_c(v, k_{sc})$: 集計者 C の暗号化関数
(x : 暗号文、 v : 投票内容、 k_{sc} : 集計者の公開鍵)
 $v = \rho_c(x, k_{sc})$: 集計者 C の復号化関数 (k_{sc} : 集計者の秘密鍵)

$s = \sigma_i(e)$: 投票者 V_i の署名作成関数 (s : 署名、 e : 暗号化投票内容)

$e = \xi_i(s)$: 投票者 V_i の署名に対する検証関数

$d = \sigma_A(e)$: 選挙管理者 A のブラインド署名作成関数
(d : ブラインド署名)

$z = \xi_A(y)$: 選挙管理者 A の署名に対する検証関数
(y : 署名、 z : 投票用紙)

$e = \omega_A(z, r)$: 攪乱関数 (r : 乱数)

$y = \delta_A(d, r)$: 乱数成分除去関数 (d : ブラインド署名)

ここで、集計者 C の暗号化関数 ξ_c と復号化関数 ρ_c は周知の公開鍵暗号方式で使用されているものであり、集計者 C は秘密鍵 k_{sc} を秘密に保持し、公開鍵 k_{sc} を投票者に公開しているものとする。また、投票者がブラインド署名を要求する際に署名対象のメッセージ m を乱数 r でブラインドする (ブラインド署名のための前処理をする) ための攪乱関数 $\omega_A(z, r)$ と、受け取ったブラインド署名 d から乱数成分 r を除去して投票用紙 z に対する選挙管理者 A の署名 y を取り出す。乱数成分除去関数 $\delta_A(d, r)$ は、選挙管理者 A が使用するブラインド署名関数 σ_A が決まれば、必然的に決まるものである。このような署名関数については、例えば RSA 暗号の暗号化関数と復号化関数があり (Ronald Rivest, Adi Shamir, Leonard Adleman: "A method for obtaining digital sig

natures and public-keycryptosystems", Communications of the ACM, Vol.21, No.2, pp.120-126(Feb., 1978), ブラインド署名を要求するための前処理としての乱数による攪乱の手法についての詳細は、David Chaum : "Security without identification : Transaction systems to make big brother obsolete", Communications of the ACM, Vol.28, No.10, pp.1030-1044(Oct., 1985)に記述されている。

【0018】図3に示す投票者装置100は次のように構成されている。記憶部121には予め投票者の識別情報ID_iと名前V_iが保持されている。また、装置100内で生成されるデータのうち、後の処理に使用されるデータも記憶部121に保持される。暗号化器110は投票者V_iが選択した投票内容V_iを(ここでは例えば候補者名CND_i)集計者Cの公開鍵k_{sc}で暗号化し、暗号文x_i = ξ_c(V_i, k_{sc})を得る。タグ発生器111は乱数t_iを発生し、その乱数t_iは投票者V_iのみが知っているタグとして後述のように使用される。連結器112は暗号文x_iとタグt_iを連結してz_i = x_i || t_iを出力する。以降、z_iを投票用紙と呼ぶことにする。乱数発生器120は乱数r_iを発生する。攪乱器130はブラインド署名のための前処理として、攪乱関数e_i = ω_a(z_i, r_i)により投票用紙z_iを乱数r_iで攪乱し前処理文e_iを生成する。署名作成器140は前処理文e_iに対し投票者V_iのものであることを示すための署名s_i = σ_a(e_i, ID_i)を生成する。データ<e_i, s_i, ID_i>は送受信部190から通信路400を介して選挙管理者装置200に送信される。通信路400による選挙管理者装置200との接続は、選挙管理者装置200からブラインド署名d_iが受信されるまで維持される。

【0019】乱数成分除去器150は選挙管理者装置200から送受信部190により受信したブラインド署名d_iから乱数r_iを使って乱数成分除去関数y_i = δ_a(d_i, r_i)により乱数成分を除去し、y_iを投票用紙z_iに対する選挙管理者Aの署名として得る。署名検査部160は検証関数z_i = δ_a(y_i)が成立するかを検査することによりy_iが正当であるか検証する。データ<z_i, y_i>は投票データとして送受信部180から集計者装置300に送信される。リスト検査部170は集計者装置300にアクセスして送受信部180により得た投票リスト320Aを検査する。

【0020】図4に示す選挙管理者装置200は有権者の識別情報ID_iが予め記録された有権者リスト240A(図2A)と、投票の承認を与えた投票者識別情報ID_iを書き込む投票者リスト240B(図2B)とを記録するための記憶部240と、投票者から受信した識別情報ID_iが有権者リストに載っているかを検査する投票者検査部210と、受信した投票者の前処理文e_iに対する投票者の署名s_iが正しいかを検証関数e_i = σ_a(s_i)が成立するかにより検査する署名検査部220と、正当な投票者を記憶部240の所定の領域に書き込んで投票者リストを作成する投票者リスト作成部260と、前処理文e_iに対するブラインド署名d_i

= σ_a(e_i)を生成する署名作成器230と、投票者装置とのデータの送受信を行う送受信部250とを有している。

【0021】図5に示すように、集計者装置300は投票者装置100から受信部360により受信した投票データ<z_i, y_i>中の投票用紙z_iと選挙管理者Aの署名y_iに対し検証関数δ_a(y_i)を使ってz_i = δ_a(y_i)が成立するかを検査することにより署名y_iを検証する署名検査部310と、投票リスト作成部370により投票データ<z_i, y_i>に通し番号q_iを付けて投票リスト320A(図2C)に加え、保持する記憶部320と、投票用紙z_i = x_i || t_iから暗号文x_iを分離する分離部350と、集計者の秘密鍵k_{sc}を使って復号関数ρ_cによりx_iを復号してv_i = ρ_c(x_i, k_{sc})を投票内容として得る復号化器330と、投票内容v_iを集計する集計器340とを有する。また、記憶部320に保持されている投票リスト320Aの通し番号qに対応する投票データに図2Dに示すように復号された投票内容v_iを追加する。集計結果は図2Eに示すように各候補(CND_h; h=1, 2, ...)の得票数C_h(h=1, 2, ...)を得票リスト320Bとして記憶部320に保持される。投票リスト320Aと得票リスト320Bの内容は送受信部380を通してアクセスした投票者装置100に送信される。

【0022】以下、この第一の実施例における投票の手順を図6を参照して説明する。

ステップS1：投票者V_iは、投票者装置100(図3)により投票の準備を以下のように行う。

【0023】ステップS1-1：投票者V_iは、投票内容V_iを暗号化器110で集計者Cの公開鍵k_{sc}と暗号化関数ξ_cにより暗号化し、暗号文

$$x_i = \xi_c(V_i, k_{sc})$$

を作成する。更に、タグ発生器111によりタグt_iを生成し、連結器112によりx_iと連結して投票用紙

$$z_i = x_i || t_i$$

を得る。タグt_iは例えば乱数であり、投票者V_iのみが自分のものであることを知っている。

【0024】ステップS1-2：投票者V_iは、乱数生成器120を用いて乱数r_iを生成し、攪乱器130を用いてz_iをr_iにより攪乱して前処理文

$$e_i = \omega_a(z_i, r_i)$$

を作成する。

【0025】ステップS1-3：投票者V_iは、署名作成器140を用いて、前処理文e_iと識別情報ID_iに対する署名

$$s_i = \sigma_a(e_i, ID_i)$$

を作成し、データ<e_i, s_i, ID_i>を送受信部190から選挙管理者装置200に送信する。

ステップS2：選挙管理者装置200(図4)は、登録された有権者名V_iとその識別情報ID_iの関係を図2Aに示すように有権者リスト240A(図2A)として予め有しており、更に、投票の承認を与えた有権者の名前V_i又は識別情報ID_iを投票者リスト作成部260により書き込むための投票者リスト240B(図2B)を有している。投票

者リストは投票受付終了後に公開されるので、承認された投票者の名前 v_i を公開してよいのであれば投票者名 v_i を書き込むが、投票者の名前が知られるのを避けるのであれば識別情報 ID_i を記録する。投票システムとしていざれか一方に決めておく。以下の説明では投票者 v_i の識別情報 ID_i を投票者リスト240B(図2B)に書き込むこととする。投票受付開始時点では、投票者リストの中には何も記録されていない。選挙管理者装置200により承認手続きを以下のように行う。

【0026】ステップS2-1：選挙管理者Aは、投票者が有権者であることを、有権者リスト240A(図2A)に識別情報 ID_i があるか否かを投票権確認部210により調べて確認する。もし無ければ、選挙管理者Aは承認を拒否する。

【0027】ステップS2-2：選挙管理者Aは、これ以前に投票者 v_i が選挙管理者Aによる承認を受けているか否かを、投票者リスト240B(図2B)に ID_i が既に書き込まれているかを投票権確認部210により調べて検査する。もし、 ID_i が既に承認されていたならば、選挙管理者Aは二重投票として承認を拒否する。

【0028】ステップS2-3： ID_i がまだ書き込まれて無ければ、選挙管理者Aは、署名検査器220を用いて、 s_i と e_i 、 ID_i が次式
(e_i , ID_i) = δ_i (s_i)
を満足するか検査する。もし、合格ならば、選挙管理者Aは、 e_i を署名作成器230に通して、署名 d_i
 $d_i = \sigma_A(e_i)$

を計算し、 d_i を送受信部250から投票者装置100に送信すると共に、投票者リスト作成部260により記憶部240内の投票者リスト240B(図2B)に投票者 v_i の ID_i を追加する。

【0029】ステップS2-4：投票受付終了後、選挙管理者Aは、投票者リスト240Bと投票者数を公表する。公表の方法は、予め有権者に所定の日時から一定期間内に任意の通信路を介して選挙管理者装置200の記憶部240内の投票者リスト240Bにアクセス可能であることを告知しておく。このリストへのアクセス方法は、例えば予め決めた電話番号により行うようにすることができる。投票者リスト240Bの公表場所は選挙管理者装置200内でなく、インターネット上の予め決めたアドレスに公表してもよい。

ステップS3：投票者 v_i は、投票者装置100(図3)により投票用紙とその署名情報を以下のように作成する。

【0030】ステップS3-1：投票者 v_i は、 d_i と r_i を乱数成分除去器150に入力して、投票用紙 z_i に対する署名情報 y_i

$y_i = \delta_A(d_i, r_i)$
を求める。

【0031】ステップS3-2：投票者 v_i は、署名検査器

$z_i = \xi_A(y_i)$
が成立するかにより確認する。もし、不合格であったなら、投票者 v_i はデータ $\langle e_i, d_i \rangle$ を示すことにより、選挙管理者Aの不正を主張する。

【0032】ステップS3-3：投票者 v_i は、前記署名確認が合格であれば送受信部180からデータ $\langle z_i, v_i \rangle$ を集計者装置300に通信路500を通して送信する。

ステップS4：集計者Cは、集計者装置300により以下のようにして票を収集する。

【0033】ステップS4-1：集計者Cは、投票者から受信部360により投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ を受信し、署名検査器310を用いて y_i が投票用紙 z_i に対する正当な署名であることを

$z_i = \xi_A(y_i)$

が成立するかを検査することにより確認する。もし、合格ならば、投票リスト作成部370により投票リスト230A(図2C)に、それぞれの投票用紙 z_i とその署名 y_i に一連の番号 q により番号付けをし、投票データ $\langle q, z_i, v_i \rangle$ として掲載する。

【0034】ステップS4-2：すべての投票後、集計者Cは送受信部380を通して記憶部320にアクセス可能とすることにより投票リスト320Aを公表する。この投票リストはすべての投票者からアクセスが可能であるとする。公表方法は前述の投票者リスト240Bの場合と同様に、公表期間、公表場所、を予め告知しておく。ステップS5：投票者 v_i は、投票者装置100により以下のようにして検証を行う。

【0035】ステップS5-1：投票者 v_i は、送受信部180により集計者装置300の記憶部320をアクセスし、投票リスト320Aの内容を受信し、投票リスト320Aに掲載された投票の数がStep 2-4で公表された投票者の数と一致するかを表検査器170で検査する。もし、不合格ならば、番号 q と乱数 r_i を公表して、選挙管理者Aの不正を主張する。

【0036】ステップS5-2：投票者 v_i は、自らの投票用紙 z_i が、投票リスト320Aに掲載されているかを表検査器170で検査する。その検査として、 z_i そのものがリスト中にあるかを検査してもよいし、 $z_i = x_i \| t_i$ 中のタグ t_i が自分のものであるか検査してもよい。もし、掲載されていなければ、投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ を示して、集計者Cの不正を主張する。

ステップS6：集計者Cは、集計者装置300により以下のようにして開票、及び、集計を行う。

【0037】ステップS6-1：受信部360により投票者 v_i からの投票用紙 z_i と署名 y_i の受信開始後、前記不正の通知が所定時間内になければ、集計者Cは、分離部350で投票用紙 $z_i = x_i \| t_i$ から x_i を分離し、復号化器330にて開票し、秘密鍵 k_{sc} を使って投票内容 v_i を

により求め、投票内容 v_i が正しい投票か、つまり投票内容 v_i が予め提示した候補を表す名前又は記号となるいるかを検査する。なっていなければ無効投票とされる。

【0038】ステップS6-2：集計者Cは、図2Cの投票リストの投票内容 v_i を集計器340を用いて集計し、各候補に対する投票数を得て、その結果を図2Eに示す得票数リスト320Bとして公表するとともに、q番目の投票データ $\langle x_i, t_i, v_i \rangle$ に対し図2Dに示すように、 v_i を追加する。集計結果は投票リスト320Aに添付して公表する。

ステップS7：投票者 V_i は、投票者装置100により集計者Cの操作が正しいことを確認する。つまり図2Cに示す投票リスト320A中にすべての v_i が追加されたか、また投票者 V_i の x_i と v_i とが対応しているかを確認する。

【0039】なお、上記ステップS5は省略してもよい。更に、ステップS6-2における得票数リストの公表、及びステップS7も省略してよい。

【0040】前述の実施例では投票者 V_i が集計者Cの暗号化関数 ξ_c を使って投票内容 v_i を $x_i = \xi_c(v_i, k_{sc})$ と暗号化し、集計者Cに投票データ $\langle x_i, v_i \rangle$ を送るので、集計者Cは、もしそのつもりになればStep 4-2で投票リストを公開する前であっても集計者の秘密鍵 k_{sc} を使って x_i 中の x_i を復号関数 $v_i = \rho_c(x_i, k_{sc})$ により復号して v_i を得ることができる。即ち、投票リストの公開を待たずして投票の傾向、途中結果などの情報を得て、その情報を公式の集計結果が出る前に特定な人に漏らすことができる、選挙の公平性の点から好ましくない。また、第1実施例では、集計者装置300が故障した場合、投票の集計をスケジュール通りに完了できることもある。以下では複数の集計者によりそれぞれ管理される複数の集計者装置により暗号化投票内容を復号し、集計することによりこれらの点について改善した実施例を説明する。

【0041】ここで、分散集計者の暗号関数(暗号化関数 ξ_c 、復号化関数 ρ_c)は、公開鍵暗号方式で使用されるものであるが、各暗号文 x_i に対し全ての分散集計者がそれぞれもっている分散秘密鍵 k_{sc1} で復号処理を行なうことではじめて、暗号文が復号可能となったり、又は復号処理に必要な人数にしきい値 l_i ($2 \leq l_i \leq U$) が存在し、一定数のしきい値付分散集計者が集まれば復号可能なようなものとする。このような暗号関数については、例えば ElGamal 暗号 (Taher ElGamal : "A public key crypto system and a signature scheme based on discrete logarithms", IEEE Transactions on Information Theory, Vol. IT-31, No. 4, pp. 469-472 (July, 1985)) の暗号化関数と復号化関数があり、これの分散した復号者による復号の手法やしきい値を導入した手法についての詳細は、Yvo Desmedt, Yale Frankel : "Threshold crypto systems" in Advances in Cryptology-CRYPTO'89, Lecture Notes in Computer Science 435, Springer-Verlag, Berlin, pp. 307-315 (1990) に記述されている。

第2実施例

図7は第2実施例による投票システムの全体の構成を示す。この実施例では、それぞれの投票者装置100が通信路400を介して選挙管理人装置200に接続され、また通信路500を通して1つの集計者装置に接続される点は第1実施例と同じであるが、構成上の異なる点は、複数の集計者装置300_j ($j=1, \dots, U$ 、以下分散集計者装置と呼ぶ) を設け、分散集計者装置300_j は全ての投票者からの暗号文 x_i を復号処理して $x_{i,j}$ を生成し、次の分散集計者装置300_{j+1} に送り、同様に j 番目の分散集計者装置300_j は直前の分散集計者装置300_{j-1} から受けた復号処理データ $x_{i,j-1}$ を復号処理して $x_{i,j}$ を生成し、次の分散集計者装置300_{j+1} に送る。最後の分散集計者装置300_U による復号処理により初めて投票内容 v_i が得られる。第1実施例と同様に、通信路400を通して投票者装置100_i がデータを管理者装置200に送る場合は、投票者 V_i の識別情報 ID_i を付けて送るが、通信路500を通してデータを分散集計者装置300_j に送る場合は、識別情報 ID_i を付けない。

【0042】通信シーケンス例や各投票者装置100_i の構成例、選挙管理者装置200の構成例などは集計者装置300₀を分散集計者装置300₁とする以外は先と同様である。また、各投票者は共通の公開鍵 k_{sc} を使って投票内容 v_i を $x_i = C(v_i, k_{sc})$ により暗号化する点も第1実施例と同じであるが、集計者 $C_1 \sim C_U$ は秘密鍵 k_{sc} から生成された U 個の分散秘密鍵 $k_{sc1}, k_{sc2}, \dots, k_{scU}$ をそれぞれ有しており、それらを使って復号処理を行うが、各集計者装置300_j 単独では暗号文 x_i から投票内容 v_i を復号できない。暗号システムとして前述のElGamal 暗号を使用する場合は、このような分散秘密鍵 $k_{sc1}, k_{sc2}, \dots, k_{scU}$ を、例えばこれらの鍵の値の総和が公開鍵 k_{sc} に対応する秘密鍵 k_{sc} の値と等しくなるように決めることができることが前述のDesmedt-Frankelの文献に示されている。

【0043】図8Aは投票者装置100₁～100_Uからの投票を集票する第1分散集計者装置300₁の構成を示し、署名検査部310と、記憶部320と、集計器340と、分離部350と、分散復号処理部331と、受信部360と、投票リスト作成部370と、送受信部380とを有している。図5に示した第1実施例の集計者装置300とは次の点で異なっている。第1に、分散復号処理部331において暗号文 x_i に対し分散秘密鍵 k_{sc1} を使って復号処理 $x_{i,1} = \rho_{c1}(x_i, k_{sc1})$ により復号中間データ $x_{i,1}$ を生成し、それを次の分散集計者装置300₂に送ることである。第2に、集計器は最後の分散集計者装置300_Uから復号投票内容 v_i を受信し、それを集計することである。第2～第U分散集計者装置300₂～300_Uのそれぞれは第 j 分散集計者装置 ($2 \leq j \leq U$) を代表して図8Bに示すように、分散復号処理部331を有するだけであり、前段の分散集計者装置300_{j-1}から受信した復号中間データ $x_{i,j-1}$ に対し、分散秘密鍵 k_{scj} を使って復号処理 $x_{i,j} = \rho_{cj}(x_{i,j-1}, k_{scj})$ により復号中間データ $x_{i,j}$ を生成し、それを次段の分散集計者装置300_{j+1} に送ることである。

置300_{U-1}に送信する。ただし、最終段の分散集計者装置300_Uでは復号処理 $x_{1U} = \rho_{cU}(x_{1U-1}, k_{scU})$ により x_{1U} を最終的復号結果である投票内容 $v_i = x_{1U}$ として得ることができ、その投票内容 v_i を第1分散集計者装置300₁に送信する。

【0044】この第2実施例における投票の手順を示す。この実施例においても、第1実施例におけるステップS1からステップS5までの手順と同じ手順が実行される。ただし、各投票者装置100_iから投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ を受けるのは第1分散集計者装置300₁であるものとする。この第2実施例は第1実施例のステップS6, S7を以下のように変更したものであり、Uは分散集計者装置の数である。

ステップS6：分散集計者 C_j ($j=1, \dots, U$) は、分散集計者装置300_jにより、以下のようにして集計を行う。

【0045】ステップS6-1：第1分散集計者装置300₁は、各投票者装置100_i ($i=1, \dots, T$)からの投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ 中の $z_i = x_i \parallel t_i$ を分離部350で暗号文 x_i とタグ t_i に分離し、分散秘密鍵 k_{sc1} を使って分散復号処理部330により次の復号処理

$$x_{11} = \rho_{c1}(x_i, k_{sc1})$$

を行い、復号中間データ x_{11} を得て、これを次の第2分散集計者装置300₂に送る。

【0046】以下同様に、第j分散集計者装置300_jは第j-1分散集計者装置300_{j-1}からの復号中間データ x_{1j-1} に対し、分散秘密鍵 k_{scj} を使って分散復号処理部330により復号処理

$$x_{1j} = \rho_{cj}(x_{1j-1}, k_{scj})$$

を行い、得られた復号中間データ x_{1j} を次の第j+1分散集計者装置300_{j+1}に送る。

【0047】最後の第U分散集計者装置300_Uは、第U-1分散集計者装置からの復号中間データ x_{1U-1} に対し分散秘密鍵 k_{scU} を使って分散復号処理部330により復号処理

$$v_i = x_{1U} = \rho_{cU}(x_{1U-1}, k_{scU})$$

を行うことにより投票内容 v_i を得る。第U分散集計者装置300_Uは得られた投票内容が無効でないか検査する。

【0048】ステップS6-2：第U分散集計者 C_U は、投票内容 v_i を集計器340を用いて集計し、その結果を公表するとともに、投票内容 v_i を投票リストに追加する。

Step 7：投票者 v_i は、投票者装置100_iにより第U分散集計者装置300_Uの操作が正しいことを確認する。

【0049】この様に、第2実施例では復号処理を複数の分散集計者装置300₁～300_Uにより順次行い、最後の分散集計者装置300_Uにおいて投票内容 v_i が得られるので、どの分散集計者も集計開始前に単独で開票して v_i を得ることはできない。

第3実施例

図9は第3実施例における投票システム全体構成を示す。この実施例では、各投票者装置100_i ($i=1, \dots, T$)は全ての分散集計者装置300₁～300_Uに通信路500を通して接

続可能とされており、生成した投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ を全ての分散集計者装置300₁～300_Uに送信する。各投票者装置100_i及び選挙管理者装置200の構成は第1及び第2実施例の場合と同じである。

【0050】第1～第U-1分散集計者装置300₁～300_{U-1}の構成は第j分散集計者装置300_jで代表して図10Aに示すように、各投票者装置100_iから受信した投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ の z_i に対する署名 v_i の検証を行う署名検査部310と、 z_i から暗号文 x_i を分離する分離部350と、暗号文に対し、分散秘密鍵 k_{scj} を使って復号処理 $x_{1j} = \rho_{cj}(x_i, k_{scj})$ により復号中間データ x_{1j} を生成する分散復号処理部331とを有し、復号中間データ x_{1j} を予め決めた1つの分散集計者装置、この例では300_jに送信する。分散集計者装置300_jは図10Bに示すように、図10Aの構成に更に記憶部320と、統合復号部332と、集計器340と、前分散集計者装置300₁～300_{j-1}から集めた投票データ $\langle z_i, v_i \rangle$ にそれぞれ通し番号 q を付けて投票リスト320Aに書き込む投票リスト作成部370と、投票リスト320Aと得票数リスト320Bをアクセス可能とするため投票者装置100_iと送受信を行う送受信部380とが追加された構成となっている。記憶部331には受信した投票データのリストを掲載する投票リスト320Aと、集計結果を表す各候補の得票リスト320Bが形成される。統合復号部332はそれぞれの分散集計者装置300₁～300_jで生成された復号中間データ $x_{11} \sim x_{1j}$ に対し復号関数 ρ_c により復号処理 $v_i = \rho_c(x_{11}, \dots, x_{1j})$ を行い投票内容 v_i を得て、集計器340に与える。集計器340は投票内容 v_i の有効性を検査し、有効であれば記憶部320内に作成した得票リストの対応する候補の得票数に1を加算する。また投票リストの対応する投票データに v_i を追加する。

【0051】この第3実施例においても、各分散集計者装置は単独で暗号文 x_i から投票内容 v_i を復号することはできないので、選挙の公平性が保証される。

変形実施例1

第2及び第3実施例では、全員の分散集計者 $C_1 \sim C_U$ が協力しなければ暗号文 x_i から投票内容 v_i を復号できない。しかしながら、例えば前述のDesmedt-Frankelの方法に従って分散復号処理部331を構成することにより、少なくともL個 ($2 \leq L \leq U-1$) の分散集計者装置があれば、公開鍵 k_c により暗号化された暗号文 x_i から v_i を復号可能である。この方法を第2実施例(図7, 8A, 8B)に適用した実施例を説明する。

【0052】例えば分散集計者装置300₁～300_Uのいずれか1つ、例えば300₁が故障しても、その直前の分散集計者装置300_{U-1}は分散集計者装置300_Uを迂回して分散集計者装置300_{1,1}に復号中間データ $x_{1,1-1}$ を送る。分散集計者装置300_{1,1}は復号中間データ $x_{1,1-1}$ に対し分散秘密鍵 $k_{sc1,1}$ を使って $x_{1,1-1} = \rho_{c1}(x_i, k_{sc1,1})$ により中間復号データ $x_{1,1-1}$ を得て、それを更に次段の分散集計者装置300_{1,1}に渡せばよい。この場合に使用される分散秘密鍵

の生成方法は、例えば前述のDesmedt-Frankelの文献に示されている。また、全ての分散集計者装置300₁～300_uの構成を図8Aに示す構成とすれば、第1分散集計者装置300₁が故障しても、それに代わって次の段の分散集計者装置300_uが投票者装置100₁～100_uから投票データ$x_i, v_i>$を受信し、分散集計者装置300_uの機能を代行することができる。最終段の分散集計者装置300_uは復号処理により得られた投票内容v_iを、代行の分散集計者装置300_uに送信すればよい。この実施例によれば、U-L以下のいずれかの分散集計者装置が故障しても、投票の集計を行うことができる。

変形実施例2

同様に、第3実施例(図9、10A、10B)においても、分散復号処理部331と統合復号部332にDesmedt-Frankelの方法を適用すれば、分散集計者装置300₁～300_{u-1}のうち少なくともL個(2≤L≤U-1)以上の分散集計者装置による復号中間データが得られるならばv_iを復号することができる。例えば分散集計者装置300₁～300_{u-1}が故障した場合、残りの分散集計者装置300_{u-L+1}～300_uからの復号中間データ$x_{i_{u-L+1}} \sim x_{i_u}$を分散集計者装置300_uの統合復号部332に与え、それらに対する復号処理$v_i = \rho_c(x_{i_{u-L+1}}, x_{i_{u-L+2}}, \dots, x_{i_u})$により投票内容$v_i$を復号できる。得られた投票内容$v_i$は集計器340により有効性が検査され、有効であれば記憶部320内の得票リストのv_iに対応する候補の得票に1を加算する。

【0053】この変形実施例において、全ての分散集計者装置300₁～300_uの構成を図10Bに示すものと同じに構成すれば、U-L個以内のどの分散集計者装置が故障しても、残りの1つに対し図10Bの分散集計者装置と同様の動作をさせることにより投票の集計を行うことができる。

【0054】図3～5、8A、8B、10A、10Bに示す各装置はその機能構成を示したものであり、これら各機能を動作を順次行わせるための制御部を備え、また全体乃至一部をコンピュータにより実行させることもできる。

【0055】

【発明の効果】以上に説明したように、この発明では、投票内容v_iを集計者の公開暗号鍵kPCで暗号化しているので、投票者は投票内容を復号化させるために、鍵を集計者に送信する必要がない。

【0056】集計者を複数とした場合には、集計者全員の合意が得られなければ開票作業が開始されない。

【0057】更に、一定数の集計者が開票できる場合には、正当な集計者がある程度集まれば開票作業が開始でき、不正者もしくは故障者の影響を除去できる。

【0058】また、集計者が投票内容を改竄(かいざん)しても、公開された投票内容の一覧表を閲覧することで、投票内容の改竄を検出できる。即ち、自らの投票が利用されていないときには、暗号化された投票用紙z_iと選挙管理者の署名v_iを公開し、不正を主張すればよい。この際、不正な集計者の数が一定であるならば異議申し立て時のプライバシーは保証されている。

【0059】更に、複数の集計者をおいた場合に、この発明では、暗号化鍵を用いて、投票内容を暗号化して送信しているので、投票用紙の収集の際に、集計者が途中経過を漏洩して選挙に影響を及ぼすといった不正が防止できる。

【0060】以上より、この発明では集計者の暗号化鍵を用いて、投票者の利便性を向上させ、また、集計者を複数とすることにより、途中経過を漏洩して選挙に影響を及ぼすといった不正を解決できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の第1実施例による投票システムの全体構成を示すブロック図。

【図2】Aは有権者リストを示す表、Bは投票者リストを示す表、Cは投票リストを示す表、Dは投票リストを示す表、Eは得票数リスト。

【図3】投票者装置100の機能構成例を示すブロック図。

【図4】選挙管理者装置300の機能構成例を示すブロック図。

【図5】集計者装置400の機能構成例を示すブロック図。

【図6】投票処理手順を示す図。

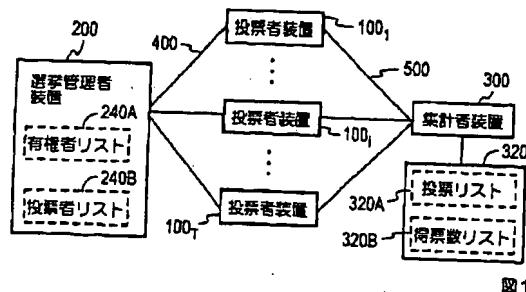
【図7】第2実施例による投票システムの全体構成を示すブロック図。

【図8】Aは図7における分散集計者装置300₁の機能構成例を示すブロック図、Bは図7における分散集計者装置300₂～300_uの機能構成を示すブロック図。

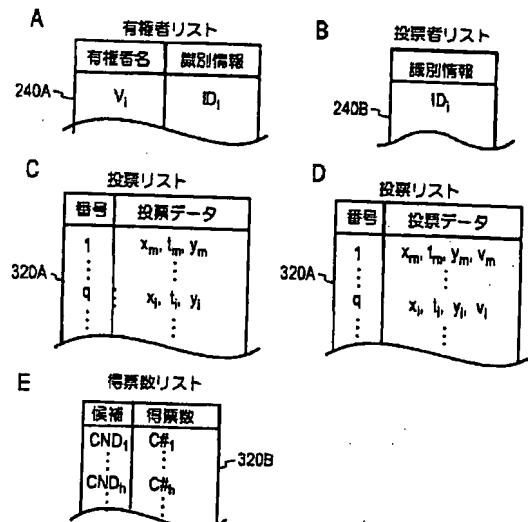
【図9】第3実施例による投票システムの全体構成を示すブロック図。

【図10】Aは図9における分散集計者装置300₁～300_{u-1}の機能構成を示すブロック図、Bは図9における分散集計者装置300_uの機能構成を示すブロック図。

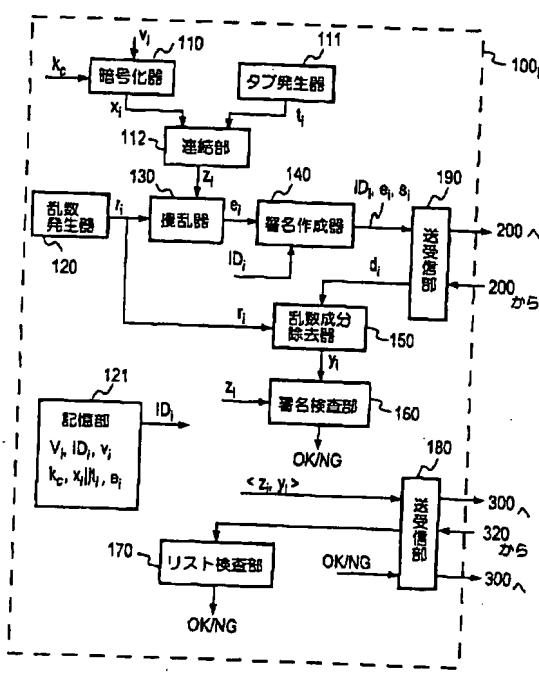
【図1】



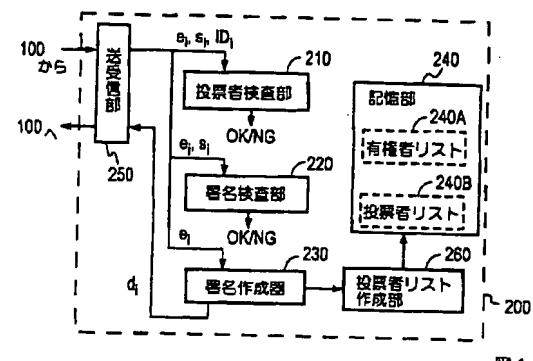
【図2】



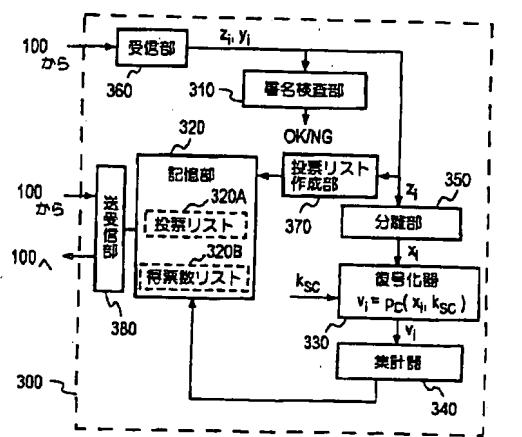
【図3】



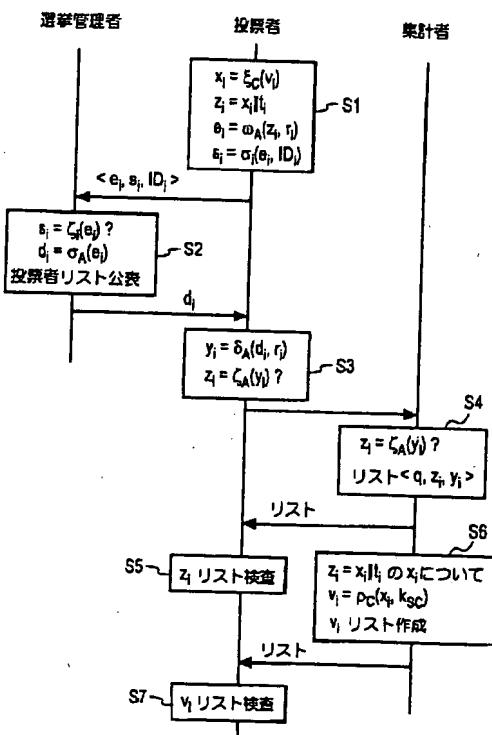
【図4】



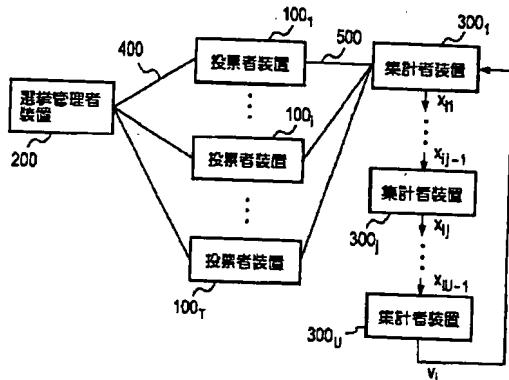
【図5】



〔図6〕



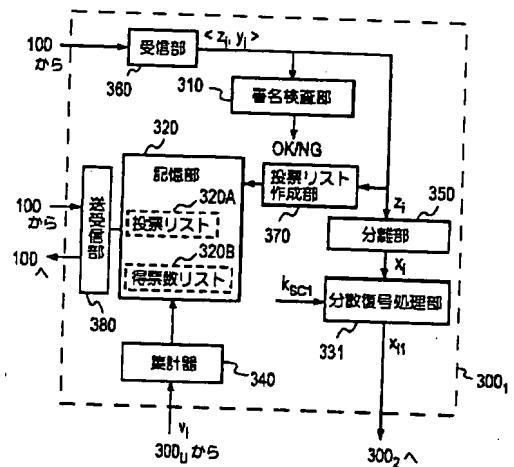
[図7]



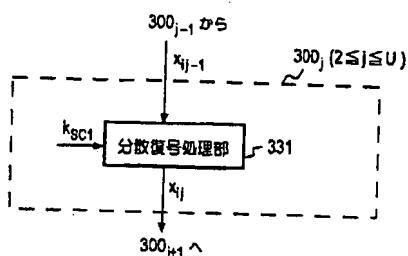
四七

[図8]

4



B



四 8

【図9】

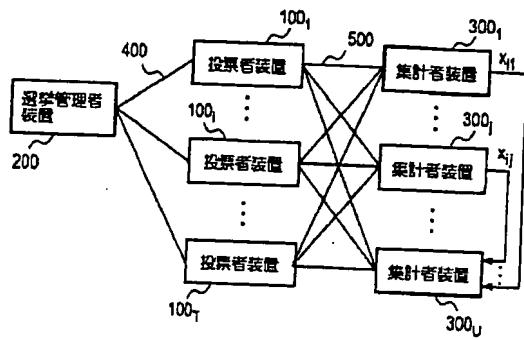
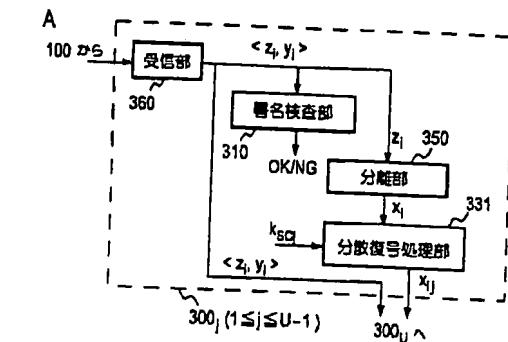


図9

【図10】



B

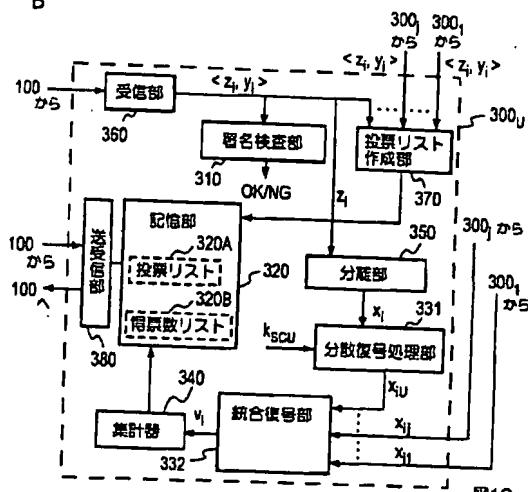


図10

【手続補正書】

【提出日】平成11年11月22日(1999.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正内容】

【請求項7】 請求項1又は2の電子投票方法において、上記ステップ(a)は上記前処理文に対する投票者の署名を生成し、上記前処理文と共に上記管理者装置に送信するステップを含み、上記ステップ(b)は上記前処理文に対する上記投票者の署名の正当性を検査するステップを含む。

{Scope of patent Claims}

{Claim 1} An electronic voting method whereby voters obtain approval for a vote from an administrator and then send vote data to a counter device and the counter device counts the votes, comprising the following steps:

(a) each voter encrypts the content of his vote for selected candidates by means of an encryption device using the public key of the counter device, randomizes information containing the encrypted voted content with a random number to generate a preprocessed text, and sends that text to the administrator device;

(b) said administrator device confirms the legitimacy of each voter device, inputs the received preprocessed text into a signature generating device to generate a blind signature for the preprocessed text and returns it to the voter device;

(c) each voter removes the effect of said random number component from the blind signature for the preprocessed text, determines the administrator signature of said administrator for said information containing encrypted vote content, and transmits that administrator signature and said information containing encrypted vote content as vote data to the counter device;

(d) said counter decrypts said information containing encrypted vote content by means of a decryption device using a secret key corresponding to said public key to obtain the vote content, and counts up the votes for candidates corresponding to said vote content.

{Claim 2} An electronic voting method as per Claim 1, which further comprises, prior to aforementioned step (d), a step (d-0) whereby the counter inputs the received aforesaid encrypted vote content and said signature information into a signature verification device to verify that the preprocessed text has been signed by said administrator, and publishes a list of information containing encrypted vote content, and a step (d-1) whereby said voter confirms that his own encrypted vote content is present in the list.

{Claim 3} An electronic voting method as per Claim 1 or 2, wherein the step (a) of randomizing said information containing encrypted vote content comprises the step of generating a tag known only to said voter and the step of associating said tag with said encrypted vote content to randomize it using said random number; and wherein said step (d-1) comprises the step of separating said tag from the vote data in said list and verifying whether the tag is one's own.

{Claim 4} An electronic voting method as per Claim 1 or 2, wherein said step (b) comprises the step of publishing a list of information representing voters who were given said blind signature as a voter list, and wherein said step (c) comprises the step of confirming that information representing oneself is contained in said voter list.

{Claim 5} An electronic voting method as per Claim 1 or 2, wherein said step (d) comprises the step of publishing the results of counting said vote content.

{Claim 6} An electronic voting method as per Claim 1 or 2, wherein, in said step (a), said voter appends voter identification information to said preprocessed text and transmits it to said administrator device; in step (b), said administrator confirms said voter based on said voter identification information; and in step (c), said voter transmits said vote data anonymously to said

counter device.

{Claim 7} An electronic voting method as per Claim 1 or 2, wherein said step (a) comprises the step of generating a voter signature for said vote and transmitting it together with said vote to said administrator device, and wherein said step (b) comprises the step of verifying the authenticity of said voter signature for said vote.

{Claim 8} An electronic voting method as per Claim 1, wherein: said counter device comprises multiple distributed counter devices connected in series, with each distributed counter device being administered by a different counter; said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; in said step (c), each voter transmits said vote data to a distributed counter device at one end of said series; and said step (d) comprises the step whereby said counter devices in series successively perform decryption processing of said information containing encrypted vote content by means of a decryption unit with which each of them is provided, using said distributed secret key, and obtain said vote content by means of the final stage decryption processing.

{Claim 9} An electronic voting method as per Claim 1, wherein said counter device comprises multiple distributed counter devices, with each distributed counter device being administered by a different counter; said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; in said step (c), each voter transmits said vote data to all said distributed counter devices; and said step (d) comprises the step whereby said counter devices separately perform decryption processing of said encrypted vote content by means of a decryption unit with which each of them is provided, using said distributed secret key, generating intermediate decrypted data, gathering it at one predetermined distributed counter device, and performing decryption processing to obtain said vote content.

{Claim 10} An electronic voting method as per Claim 8 and 9, wherein said decryption processing is thresholded decryption processing whereby decryption is possible when at least a predetermined number of two or more of said distributed counter devices is operating.

{Claim 11} An electronic voting system with multiple voter devices, an administrator device connected to each of said voter devices via a named communication channel, and {sic} connected to each of said voter devices via an anonymous communication channel, wherein each said voter device comprises:

an encryption device which encrypts the vote content with the public key of the counter device to generate encrypted vote content;

a random number generating device which generates random numbers;

a randomizing device which randomizes said encrypted vote content with an aforesaid random number to create preprocessed text;

a means which transmits said preprocessed text to said administrator device;

a random number component removing device which removes the effect of said random number from said administrator device's blind signature for said preprocessed text received from said administrator device to find the administrator signature of

said administrator device for said information containing encrypted vote content; and a means which transmits said administrator signature and said information containing encrypted vote content to the counter device as vote data; said administrator device comprises:

a blind signature generating device which generates a blind signature for said preprocessed text received; and a means which transmits said blind signature to voter devices; and said counter device comprises:

a decryption device which decrypts said information containing encrypted vote content in said vote data by means of a secret key corresponding to said public key to obtain said vote content; and

a counting device which counts up the votes for candidates based on said decrypted vote content.

{Claim 12} An electronic voting system as per Claim 11, wherein said voter device additionally comprises an administrator signature verification device which verifies said administrator signature for said information containing encrypted vote content, and if the verification by the administrator signature verification device is successful, transmits said vote data to said counter device, and wherein said counter device comprises an administrator signature verification device which accepts as input said administrator signature and said information containing encrypted vote content in said vote data received from said voter device to verify said administrator signature.

{Claim 13} An electronic voting system as per Claim 11, wherein said voter device additionally comprises a voter signature generating device which generates a voter signature for said preprocessed text and transmits its to said administrator device, and said administrator device comprises a voter signature verification device which verifies said preprocessed text received from each voter device and the voter signature thereof, and if that verification succeeds, generates said blind signature by means of said blind signature generating device.

{Claim 14} An electronic voting system as per Claim 11, wherein said counter device comprises a vote list generating device which, if verification of said administrator signature is successful, generates a list of said vote data received from each said voter device as a vote list, and publishes it to make it accessible to said voter, and wherein said voter device comprises a vote list verification device which verifies whether or not one's own encrypted vote content is present in the vote list received from said counter device.

{Claim 15} An electronic voting system as per Claim 14, wherein said voter device comprises a tag generating device which generates a tag known only to said voter, an associating device which associates said encrypted vote content and said tag to generate said information containing encrypted vote content, and a list verification unit which extracts said tag from each vote datum in said vote list and examines whether on not that tag is one's own in order to verify whether one's own vote data is contained in said vote list.

{Claim 16} An electronic voting system as per Claim 11, wherein said counter device comprises multiple distributed counter devices connected in series, each administered by a different counter; said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret

key to each of them; each said voter device transmits said vote data to a distributed counter device at one end of said series; and said distributed counter devices comprise decryption processing units which in series successively perform decryption processing of said information containing encrypted vote content using said distributed secret key which is assigned to each other them, and obtain said vote content by means of decryption processing by said decryption processing unit of said distributed counter device which is at the final stage.

{Claim 17} An electronic voting system as per Claim 11, wherein said counter device comprises multiple distributed counter devices connected in series, each administered by a different counter; said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; each said voter device transmits said vote data to all said distributed counter devices; said distributed counter devices each comprises a decryption processing unit, each of which separately performs decryption processing of said encrypted vote content using said distributed secret key, which is assigned to each of them, to generate intermediate decrypted data, and sends it to a predetermined one said distributed counter device; and said predetermined one said distributed counter device comprises a combination decryption unit which performs decryption processing of all gathered said intermediate decrypted data to obtain said vote content.

{Claim 18} An electronic voting system as per Claim 16 or 17, wherein said decryption processing unit performs thresholded decryption processing whereby decryption is possible when at least a predetermined number of two or more of said distributed counter devices is operating.

{Claim 19} In an electronic voting system which comprises multiple voter devices, an administrator device connected to each of said voter devices via a named communication channel, and a counter device connected to each of said voter devices via an anonymous communication channel, a voter device comprising:

an encryption device which encrypts the vote content with the public key of the counter device to generate encrypted vote content;

a random number generating device which generates random numbers;

a randomizing device which randomizes information containing said encrypted vote content with an aforesaid random number to create preprocessed text;

a voter signature generating device which generates a voter signature for said preprocessed text;

a means which transmits said preprocessed text and its voter signature to the administrator device;

a random number component removing device which accepts as input said random number and the administrator's blind signature for said preprocessed text received from said administrator device and removes the effect of said random number from said blind signature to find said administrator's signature for said information containing encrypted vote content;

a signature verification device which accepts as input said administrator signature for said encrypted vote content and said information containing encrypted vote content and verifies said administrator signature;

a means which transmits said administrator signature and said

information containing encrypted vote content to the counter device as vote data if the signature is successfully verified by the signature verification device; and
a list verification device which verifies whether or not one's own vote data is present in the vote list received from said counter device.

{Claim 20} A voter device as per Claim 19 which additionally comprises a tag generating device which generates a tag known only to said voter, and an associating device which associates said encrypted vote content with said tag to generate said information containing encrypted vote content, wherein said list verification part extracts said tag from each vote datum in said vote list received from said counter device and examines if that tag is one's own to verify that one's own vote data is present in said vote list.

{Claim 21} In an electronic voting system which comprises multiple voter devices, an administrator device connected to each of said voter devices via a named communication channel, and a counter device connected to each of said voter devices via an anonymous communication channel, a counter device comprising:

an administrator signature verification device which accepts as input information containing encrypted vote content encrypted with the public key of the counter and the administrator's signature for said information containing encrypted vote content, which are received as vote data from each said voter device, and verifies said administrator's signature;

a vote list generating device which, if the verification of said administrator's signature is successful, generates a list of said vote data received from each said voter device and publishes it to make it accessible to said voters;

a decryption device which decrypts said information containing encrypted vote content with the secret key corresponding to said public key to obtain the voters' vote content; and

a counting device which counts up the votes for candidates based on said decrypted vote content.

{Claim 22} A counter device as per Claim 21 which comprises multiple distributed counter devices connected in series, each administered by a different counter, wherein said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; the vote data sent from each said voter device is received by a distributed counter device at one end of said series; said distributed counter devices each comprise a distributed decryption processing unit, which units in series successively perform decryption processing of said information containing encrypted vote content using said distributed secret key assigned to each of them; and said vote content is obtained by means of decryption processing by said distributed decryption processing unit in said distributed counter device which is at the final stage.

{Claim 23} A counter device as per Claim 21 which comprises multiple distributed counter devices, each administered by a different counter, wherein said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; each distributed counter device receives said vote data from all said voter devices and comprises a distributed decryption processing unit, each of which performs decryption processing of said encrypted vote content using said assigned distributed secret key to generate intermediate decrypted data, and sends it to a predetermined one

said distributed counter device; and said predetermined one said distributed counter device comprises a combination decryption unit which performs decryption processing of all gathered said intermediate decrypted data to obtain said vote content.

{Claim 24} A counter device as per Claim 22 or 23, wherein said distributed decryption processing unit performs thresholded decryption processing whereby decryption is possible when at least a predetermined number of two or more of said distributed counter devices is operating.

{Claim 25} A recording medium which records a program whereby a computer executes the processing procedure of a voter device in an electronic voting system which comprises multiple voter devices, an administrator device connected to each of said voter devices via a named communication channel, and a counter device connected to each of said voter devices via an anonymous communication channel, wherein said processing procedure comprises the following steps:

(a) encrypting the vote content with the public key of a counter device to generate encrypted vote content;

(b) generating a random number;

(c) randomizing information containing said encrypted vote content with said random number to generate a preprocessed text;

(d) generating a signature for said preprocessed text;

(e) transmitting said preprocessed text and its signature to an election administrator device;

(f) removing the effect of said random number from said administrator's blind signature for said preprocessed text received from the election administrator device using said random number to determine said administrator's signature for said information containing encrypted vote content;

(g) verifying the authenticity of said information containing encrypted vote content;

(h) if said verification of authenticity is successful, transmitting said information containing encrypted vote content and said administrator's signature as vote data to the counter device; and

(i) verifying that one's own vote data is present in the vote list received from said counter device.

{Claim 26} A recording medium as per Claim 25, wherein the processing procedure additionally comprises the step of generating a tag known only to said voter, and a step of associating said encrypted vote content and said tag to generate said information containing encrypted vote content, wherein said step (i) comprises the step of extracting said tag from each vote datum in said vote list received from said counter device and examining if that tag is one's own to verify whether one's own vote data is present in said vote list.

{Claim 27} A recording medium which records a program whereby a computer executes the processing procedure of a counter device in an electronic voting system which comprises multiple voter devices, an administrator device connected to each of said voter devices via a named communication channel, and a counter device connected to each of said voter devices via an anonymous communication channel, wherein said processing procedure comprises the following steps:

(a) accepting as input the information containing encrypted vote content encrypted with the counter's public key and the administrator signature for said information containing encrypted vote content, which are received as vote data from each said voter device, and verifying said administrator

signature;

(b) if verification of said administrator signature is successful, generating a list of said vote data received from each said voter device as a vote list and publishing that vote list to make it accessible to the voters;

(c) decrypting said information containing encrypted vote content using the secret key corresponding to said public key to obtain the voters' vote content; and

(d) counting up the votes for candidates based on said decrypted vote content.

{Claim 28} A recording medium as per Claim 27, wherein said counter device comprises multiple distributed counter devices connected in series, each administered by a different counter; said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; said step (c) comprises the step of receiving said vote data sent from each said voter device by a distributed counter device at one end of said series and in series successively performing distributed decryption processing of said information containing encrypted vote content using said assigned distributed secret key, with said vote content being obtained by means of distributed decryption processing by said distributed decryption processing unit in said distributed counter device which is at the final stage.

{Claim 29} A recording medium as per Claim 27, wherein said counter device comprises multiple distributed counter devices connected in series, each administered by a different counter; said secret key is split up among said multiple distributed counter devices and assigned as a distributed secret key to each of them; and said step (c) comprises the step of receiving said vote data from all said voter devices at each distributed counter device, performing decryption processing of said encrypted vote content using said assigned distributed secret key to generate intermediate decrypted data, and sending it to a predetermined one said distributed counter device, whereby said one predetermined said distributed counter device performs combination decryption processing of all gathered said intermediate decrypted data to obtain said vote content.

{Claim 30} A recording medium as per Claim 28 or 29, wherein said step (c) performs thresholded distributed decryption processing whereby decryption is possible when at least a predetermined number of two or more of said distributed counter devices is operating.

{Detailed description of the invention}

{0001}

{Technical field of the invention} This invention relates to electronic voting systems, voting methods and program recording media intended to implement secure anonymous voting in cases of conducting questionnaires and the like via an electronic communication system.

{0002}

{Prior art} Voting is a process whereby each voter selects a predetermined number (one or more) of candidates from among multiple candidates presented to all the eligible voters and provides the results of that selection to a counter, who counts up the number of votes for each candidate. The candidates may be not only the names of candidates in a political election, but also choices in a statistical survey. Furthermore, the vote content is identifying information, symbols, names, items, etc. which represent the candidates selected by a voter.

{0003} Anonymous voting allows the correspondence between voter and vote content to be kept secret and is suited for protecting privacy with respect to an individual's ideas and beliefs, and thus can be used in electronic conferences, surveys conducted via duplex communication such as CATV, and so forth.

{0004} In order to conduct secure anonymous voting via electronic communication, it is necessary to prevent voter impersonation, duplicate votes, leaking of vote content or the like due to vote content eavesdropping, etc. Electronic voting schemes using digital signatures have been proposed as method of solving these problems, and are presented for instance in Atsushi Fujioka, Tatsuaki Okamoto, Kazuo Ohta: "A practical secret voting scheme for large scale elections", in Advances in Cryptology-AUSCRYPT '92, Lecture Notes in computer Science 718, Springer-Verlag, Berlin, pp. 244-251 (1993) and Japanese Patent Application Publication 6-19943 (published 28 November 1994) "Electronic voting method and apparatus".

{0005} In this prior art method, the voter V_i encrypts the vote content v_i with a key k_i to create an encrypted text x_i ; as preprocessing to obtain a blind signature therefore, x_i is randomized with a random number r_i to generate a preprocessed text e_i ; the voter's signature s_i is appended to the preprocessed text e_i and it is transmitted to an election administrator A. The election administrator A, after authenticating the legitimacy of the voter V_i based on the signature s_i , appends a the election administrator's blind signature d_i to the preprocessed text e_i and returns it to the voter. The voter V_i obtains the signature y_i of the election administrator A for the encrypted text x_i from the blind signature d_i for the preprocessed text e_i , and transmits it together with the encrypted text x_i to a counter C. The counter C confirms that the encrypted text x_i has been signed by the election administrator A and publishes a summary containing the encrypted text x_i as is. The voter V_i , if his own encrypted text x_i has been recorded, sends the key k_i used to encrypt the vote content v_i to the counter C, and if it has not been recorded, files an objection with the counter C. The counter C uses the key k_i received from the voter to decrypt the vote content v_i from the encrypted text x_i and counts it.

{0006}

{Problem to be solved by the invention} However, with this method, the voter V_i needs to confirm that his own encrypted text x_i was recorded from the vote summary published after the voting deadline and transmit the key k_i to the counter C, i.e., it is a system with low voter convenience.

{0007} The purpose of this invention is to provide a convenient electronic voting system and method which allows objections to be filed without infringing on privacy and makes it possible to handle counter improprieties and malfunctions and which does not require the voter to send the key used for encryption to the counter after voting.

{0008}

{Means of solving the problem} In this invention, a voter encrypts the vote content with the public key of a counter, further randomizes that encrypted vote content with a random number to generate preprocessed text, attaches a signature to that preprocessed text and transmits it to an election administrator. The election administrator, after authenticating the legitimacy of the voter using the attached signature, makes a blind signature to the preprocessed text and returns the blind

signature for the preprocessed text to each voter. The voter removes the effect of the random number from the blind signature for the preprocessed text to find the election administrator's signature information for the encrypted vote content, and transmits it together with the

encrypted vote content as vote data to the counter. The counter, after confirming that the signature information for the received encrypted vote content has been signed by the election administrator, publishes the vote data. After each voter has confirmed that his own encrypted vote content has been recorded in the published vote data list, the counter uses a secret key kept by him to extract the vote content from the encrypted vote content, and counts it up. If the encrypted vote content was not recorded in the vote list, an objection is filed against the counter. Furthermore, there may also be multiple counters, each holding a portion of the decryption key, whereby all the vote content is extracted from encrypted vote content by the cooperation of all or a specified number of counters.

{0009} According to this invention, in the encrypted vote content, the vote content is randomized with a random number, so the election administrator and counter cannot find the vote content from the randomized vote content, making it possible to ensure anonymity of the vote.

{0010} Here, the decryption key is held by the counter, and the voter does not need to again communicate with the counter for the purpose of opening the ballot.

{0011} If there are multiple counters, when vote content is opened through their cooperation, the fact that one is a legitimate voter can be indicated upon filing an objection simply by sending the encrypted vote content and the election administrator's signature. That is, even if a fraudulent person is present among the multiple counters, the vote content cannot be known unless all or a specified number of counters cooperate.

{0012} Furthermore, since encrypted vote content goes to distributed counters, here as well, unless all or a specified number of them cooperate, the midway progress of voting cannot be found out while voting is still going on, making for a fair voting scheme.

{0013} Moreover, in cases whether opening of votes is possible by the cooperation not of all but of a specified number of counters, even if some of the counters should be fraudulent or become unable to cooperate in opening votes, the vote opening operation can be properly carried out, so this scheme can be said to provide for a highly fault tolerant system.

{0014}

{Modes of embodiment of the invention} In the following embodiment examples, cases are described where this invention is applied to voting in a political election as an example of voting, but as discussed above, the voting principle envisioned by this invention can also be applied as is to voting in statistical surveys.

Embodiment example No. 1

Figure 1 is a drawing which shows the overall constitution of the voting system according to this invention. The devices 100 of T voters V_i ($i=1, \dots, T$) (called voter devices) are connected to the device 200 of the election administrator A (called election administrator device) and the device 300 of the counter C (called counter device) via named communication channels 400 and anonymous communication channels 500, respectively. When a voter V_i transmits information via a named communication channel 400 to the election administrator A,

sender information indicating who the sender is, for example a name V_i or identification information ID_i , is appended to the information transmitted, while when transmitting information via an anonymous communication channel to the counter C, sender information is not appended to the information transmitted. Furthermore, the counter C publishes a summary of vote content (vote list and polling score list), which the voters are all able to access. Figure 3 shows an example of the constitution of the voter device 100 in the voting system of Figure 1, Figure 4 shows an example of the constitution of an election administrator device 200, Figure 5 shows an example of the constitution of a counter device 300, and Figure 6 shows an example of the communication sequence in the voting system of this invention. Furthermore, Figure 2A illustrates an eligible voter list 240A possessed by the election administrator A, Figure 2B — a list of voters 240B given approval to vote, Figure 2C — a vote list 320A prepared by the counter C after the casting but before the counting of votes, Figure 2D — an example of a vote list 320A after counting, and Figure 2E — a polling score list 320B.

{0015} Below, the case is described wherein a voter V_i , after obtaining approval to vote from the election administrator A, performs the voting procedure with respect to the counter C.

{0016} The notation used in the following description is summarized here.

{0017} $x = \xi_C(v, k_{PC})$: the encryption function of counter C (x : encrypted text, v : vote content, k_{PC} : the counter's public key)

$V = p_C(x, k_{SC})$: the decryption function of counter C (k_{SC} : the counter's secret key)

$s = \sigma_i(e)$: the signature generating function of voter V_i (s : signature, e : encrypted vote content)

$e = \zeta_i(s)$: the verification function for the signature of voter V_i

$d = \sigma_A(e)$: the blind signature generating function of the election administrator A (d : blind signature)

$z = \zeta_A(y)$: the verification function for the signature of the election administrator A (y : signature, z : ballot)

$e = \omega_A(z, r)$: randomization function (r : random number)

$y = \delta_A(d, r)$: random number component elimination function (d : blind signature)

Here, the encryption function ξ_C and the decryption function p_C of the counter C are ones used in well known public key cryptosystems; the counter C keeps the secret key k_{SC} secret and publishes the public key k_{PC} to the voters. Furthermore, the randomization function $\omega_A(z, r)$ for blinding (preprocessing for blind signing) with random number r the message m to be signed when the voter requests a blind signature, and the random number component elimination function $\delta_A(d, r)$ which removes the random number component r from the received blind signature d to extract the signature y of the election administrator A for the ballot z , are necessarily determined by the blind signature function σ_A used by the election administrator A. Such signature functions include for instance RSA cryptography encryption functions and decryption functions (Ronald Rivest, Adi Shamir, Leonard Adleman: "A method for obtaining digital

signatures and public-key cryptosystems", Communications of the ACM, vol. 21, No. 2, pp. 120-126 (Feb., 1978)), and details regarding techniques of randomization with random numbers as preprocessing for requesting a blind signature are described in David Chaum: "Security without identification: Transaction systems to make big brother obsolete", Communications of the ACM, Vol. 28, No. 10, pp. 1030-1044 (Oct., 1985).

{0018} The voter device 100 shown in Figure 3 is constituted as follows. A memory 121 stores in advance the voter's identification information ID_i and name V_i. Furthermore, data which is generated in the device 100 and used in subsequent processing is also stored in the memory 121. The encryption device 110 encrypts the vote content v_i selected by the voter V_i (here, for instance, candidate name CND_i) with the public key k_{PC} of the counter C and obtains an encrypted text x_i = ξ_C(v_i, k_{PC}). The tag generating device 111 generates a random number t_i, which is used as a tag known only to voter V_i, as described below. The associating device 112 associates the encrypted text x_i and the tag t_i and outputs z_i = x_i || t_i. Hereinafter, z_i will be called a ballot. The random number generating device 120 generates a random number r_i. The randomization device 130 randomizes the ballot z_i with random number r_i by means of a randomization function e = ω_A(z, r) as preprocessing for blind signing and generates a preprocessed text e_i. The signature generating device 140 generates a signature s_i = σ_A(e_i, ID_i) for the preprocessed text e_i to indicate that it belongs to the voter V_i. The data <e_i, s_i, ID_i> is transmitted from the transmission and reception unit 190 via a communication line 400 to the election administrator device 200. The connection with the election administrator device 200 via the communication line 400 is maintained until a blind signature d_i is received from the election administrator device 200.

{0019} The random number component elimination device 150 removes the random number component from the blind signature d_i received via the transmission and reception unit 190 from the election administrator device 200 by means of the random number component elimination function y_i = δ_A(d_i, r_i) using the random number r_i, and obtains y_i as the signature of the election administrator A for the ballot z_i. The signature verification unit 160 examines whether or not the verification function z_i = ζ_A(y_i) holds true to verify if y_i is authentic. The data <z_i, y_i> is transmitted from the transmission and reception unit 180 to the counter device 300. The list inspection part 170 accesses the counter device 300 and inspects the vote list 320A obtained via the transmission and reception unit 180.

{0020} The election administrator device 200 shown in Figure 4 has a memory 240 for recording an eligible voter list 240A (Figure 2A) with identification information ID_i of eligible voters prerecorded therein, and a voter list 240B (Figure 2B) in which identifications ID_i of voters who have been given approval to vote are written; a voter verification unit 210 which checks whether identification information ID_i received from a voter is on the eligible voter list; a signature verification unit 220 which verifies the correctness of a voter's signature s_i for the voter's preprocessed text e_i received based whether or not the verification function e_i = ζ_A(s_i) holds true; a voter list generation unit 260 which writes legitimate voters into a specific region of memory 240 to generate a voter list; a signature generating device 230 which generates a blind signature d_i = σ_A(e_i) for the preprocessed text e_i; and a transmission and reception unit 250

which performs transmission and reception of data to and from voter devices.

{0021} The counter device 300, as shown in Figure 5, has a signature verification unit 310 which verifies the signature y_i by checking whether or not z_i = ζ_A(y_i) holds true using the verification function ζ_A(y_i) on the ballot z_i and the signature y_i of the election administrator A in the vote data <z_i, y_i> received via the transmission and reception unit 360 from a voter device 100; a memory 320 which stores the vote list 320A (Figure 2C) with a serial number q_i affixed to the vote data <z_i, y_i> by the vote list generating unit 370 added thereto; a separation unit 350 which separates the encrypted text x_i from the ballot z_i = x_i || t_i; a decryption device 330 which decrypts x_i by means of the decryption function p_C using the counter's secret key k_{SC} to obtain v_i = p_C(x_i, k_{SC}) as the vote content; and a counting device 340 which counts up the vote content v_i. Furthermore, decrypted vote content v_i is added to the vote data corresponding to serial number q of the vote list 320A stored in memory 320, as shown in Figure 2D. The count results are stored in memory 320 as a polling score list 320B of the number of votes C_h (h = 1, 2, ...) obtained by each candidate (CND_h; h = 1, 2, ...), as shown in Figure 2E. The content of the vote list 320A and polling score list 320B are transmitted to voter device 100 making access through the transmission and reception unit 380.

{0022} Below, the voting procedure in this embodiment example No. 1 is described with reference to Figure 6.

Step S1: A voter V_i performs preparation for voting using the voter device 100 (Figure 3) as follows.

{0023} Step S1-1: The voter V_i encrypts the vote content v_i with the encryption device 110 using the secret key k_{PC} of the counter C and the encryption function ξ_C to generate encrypted text x_i = ξ_C(v_i, k_{PC}).

Furthermore, he generates a tag t_i using the tag generating device 111 and associates it with x_i using the associating device 112 to obtain a ballot

$$z_i = x_i || t_i.$$

The tag t_i is for instance a random number, and only the voter V_i knows that it is his.

{0024} Step S1-2: The voter V_i generates a random number r_i using the random number generating device 120 and randomizes z_i with r_i using the randomization device 130 to generate preprocessed text

$$e_i = \omega_A(z_i, r_i).$$

{0025} Step S1-3: The voter V_i uses the signature generating device 140 to generate a signature

$$s_i = \sigma_A(e_i, ID_i)$$

for the preprocessed text e_i and the identification information ID_i, and transmits the data <e_i, s_i, ID_i> from the transmission and reception unit 190 to the election administrator device 200.

Step S2: The election administrator device 200 (Figure 4) possesses in advance the relationships between registered eligible voter names V_i and their identification information ID_i, as shown in Figure 2A, in the form of an eligible voter list 240A (Figure 2A), and also has a voter list 240B (Figure 2B) for writing in, by means of the voter list generating unit 260, the name V_i or identification information ID_i of eligible voters given approval to vote. The voter list is published after acceptance of votes is completed; if it is permissible to publish the names V_i of approved voters, the voter name V_i is written in, while if it is being avoided that the names of voters should

become known, the identification information ID_i is written in. One of these is decided upon for the voting system. In the description below, the identification information ID_i of the voter V_i will be written in the voter list 240B (Figure 2B). Upon commencement of vote acceptance, there is nothing recorded in the voter list. The approval procedure by the election administrator device 200 is carried out as follows.

{0026} Step S2-1: The election administrator A confirms that a voter is an eligible voter by checking if his identification information ID_i is present in the eligible voter list 240A (Figure 2A) by means of the voting eligibility confirmation unit 210. If it is not, the election administrator A denies the approval.

{0027} Step S2-2: The election administrator A checks whether the voter V_i has previously received approval from the election administrator A by examining if his ID_i has already been entered in the voter list 240B (Figure 2B) by means of the vote eligibility confirmation unit 210. If the ID_i has already been given approval, the election administrator A denies approval as a case of duplicate voting.

{0028} Step S2-3: If ID_i has not been entered previously, the election administrator verifies that s_i , e_i and ID_i satisfy the following formula

$$(e_i, ID_i) = \zeta(s_i)$$

using the signature verification device 220. If verification is successful, the election administrator A computes, via the signature generating device 230, the signature d_i

$$d_i = \sigma_A(e_i),$$

transmits d_i from the transmission and reception unit 250 to the voter device 100, and adds the ID_i of voter V_i to the voter list 240B (Figure 2B) in memory 240 by means of the voter list generating unit 260.

{0029} Step S2-4: After acceptance of votes has ended, the election administrator A publishes the voter list 240B and the number of voters. As for the method of publication, notice is given in advance to eligible voters that the voter list 240B in the memory 240 of the election administrator device 200 can be accessed via arbitrary communication channels within a specified period of time from a specific date. The method of access to this list can be implemented for instance by means of a predetermined telephone number. The place of publication of voter list 240B may also be a predetermined internet address, rather than inside the election administrator device 200.

Step S3: The voter V_i generates the ballot and corresponding signature information using the voter device 100 (Figure 3) as follows.

{0030} Step S3-1: The voter V_i inputs d_i and r_i into the random number component elimination device 150 to obtain the signature information y_i for the ballot z_i

$$y_i = \delta_A(d_i, r_i)$$

{0031} Step S3-2: The voter V_i uses the signature verification device 160 to confirm that y_i is the signature of the election administrator A based on whether or not

$$z_i = \zeta_A(y_i)$$

holds true. If it does not, the voter V_i claims impropriety on the part of the election administrator A by presenting the data $\langle e_i, d_i \rangle$.

{0032} Step S3-3: If said signature confirmation succeeds, the voter V_i transmits the data $\langle z_i, y_i \rangle$ from the transmission and reception unit 180 to the counter device 300 via communication channel 500.

Step S4: The counter C collects votes using the counter device 300 as follows.

{0033} Step S4-1: The counter C receives vote data $\langle z_i, y_i \rangle$ from voters via reception unit 360 and uses the signature verification device 310 to confirm that y_i is an authentic signature for the ballot z_i by verifying whether or not

$$z_i = \zeta_A(y_i)$$

holds true. If the verification succeeds, the ballot z_i and its signature y_i are numbered with a serial number q and entered as vote data $\langle q, z_i, y_i \rangle$ into the voter list 230A (Figure 2C) by means of the vote list generating unit 370.

{0034} Step S4-2: After all votes have been cast, the counter C publishes a vote list 320A by enabling access to the memory 320 via the transmission and reception unit 380. This vote list is made accessible to all voters. For the publication method, advance notice is given of the publication period and publication location, just as in the case of voter list 240B discussed above.

Step S5: The voter V_i performs verification using the voter device 100 as follows.

{0035} Steps S5-1: The voter V_i accesses the memory 320 of the counter device 300 by means of the transmission and reception unit 180, receives the content of the voter list 320A and verifies that the number of votes listed in the voter list 320A is equal to the voter list published in Step 2-4 by means of the list verification device 170. If it does not match, number q and random number r is published, and a claim of impropriety is filed with the election administrator A.

{0036} Steps S5-2: Voter V_i verifies that his own ballot z_i has been published in the voter list 320A by means of the list verification device 170. For the verification, one may verify whether z_i itself is present in the list, or verify that the tag t_i in $z_i = x_i \parallel t_i$ is one's own. If it has not been published, a claim of impropriety on the part of the counter C is made by presenting the vote data $\langle z_i, y_i \rangle$.

Step S6: The counter C opens and counts votes by means of the counter device 300 as follows.

{0037} Step S6-1: After commencement of reception of ballots z_i and signatures y_i from voters V_i using the reception unit 360, if there are no notices of aforesaid impropriety within a specific period of time, the counter C separates x_i the ballot $z_i = x_i \parallel t_i$ with the separation unit 350, opens the ballot with the decryption device 330, uses the secret key k_{SC} to determine the vote content v_i based on

$$v_i = p_C(x_i, k_{SC}),$$

and verifies that the vote content v_i is a correct vote, i.e. that the vote content v_i comprises names or symbols representing candidates presented in advance. If not, it is considered to be an invalid vote.

{0038} Step S6-2: The counter C counts up the vote content v_i in the voter list of Figure 2C using the counting device 340, obtains the number of votes cast for each candidate, publishes the result as a polling score table 320B shown in Figure 2E, and adds v_i for the qth vote datum $\langle x_i, t_i, y_i \rangle$ as shown in Figure 2D. The count results are appended to the vote list 320A and published.

Step S7: The voter V_i confirms that the operations of the counter C are correct by means of the voter device 100. That is, he confirms if all of v_i has been added to the voter list 320A shown in Figure 2C and if it corresponds to x_i and v_i of the voter V_i .

{0039} The aforementioned step S5 may be omitted. Furthermore, the publication of the polling score list in step S6-2, as well as step S7, may also be omitted.

{0040} In the embodiment described above, the voter V_i encrypts the vote content v_i using the encryption function ξ_C of the counter C as $x_i = \xi_C(v_i, k_{PC})$ and sends the vote data $\langle z_i, y_i \rangle$ to the counter C, so the counter C, if he so intends, can decrypt x_i in z_i by means of the decryption function $v_i = p_C(x_i, k_{sc})$ using the counter's secret key k_{PC} to obtain v_i before the vote list is published in Step 4-2. That is, he can obtain information such as the voting trend or the midway results without waiting for publication of the vote list and leak that information to particular persons before the official count results come out, which is undesirable with respect to the fairness of an election. Furthermore, in embodiment example No. 1, if the counter device 300 breaks down, it may not be possible to complete vote counting on schedule. Below, an embodiment example is described which improves these points by decrypting and counting the encrypted vote content with multiple counter devices administered by multiple counters.

{0041} Here, the cryptographic functions (encryption function ξ_C and decryption function p_C) of the distributed counters are used by means of a public key cryptography scheme, with decryption of the encrypted text becoming possible only when decryption processing for each encrypted text x_i has been performed with the distributed decryption keys k_{SCj} held by all the distributed counters, or else there is a threshold U_t ($2 < U_t < U$) for the number of persons required for decryption, with decryption being possible when the specified number of threshold distributed counters comes together. Such cryptographic functions include for example the encryption and decryption functions of ElGamal cryptography (Taher ElGamal: "A public key cryptosystem and a signature scheme based on discrete logarithms", IEEE Transactions on Information Theory, Vol. IT-31, No. 4, pp. 469-472 (July, 1985)); details on techniques of decryption by distributed decryptors and techniques employing a threshold are described in Yvo Desmedt, Yale Frankel: "Threshold cryptosystems" in Advances in Cryptology-CRYPTO '89, Lecture Notes in Computer Science 435, Springer-Verlag, Berlin, pp. 307-315 (1990).

Embodiment example No. 2

Figure 7 shows the overall constitution of a voting system according to embodiment example No. 2. In this embodiment example, the point that the voter devices 100 are each connected to an election administrator device 200 via a communication

channels 400 and are each connected to one counter device via a communication line 500 is the same as in embodiment example No. 1; the point of difference in constitution is that multiple counter devices 300_j ($j = 1, \dots, U$; hereinafter called distributed counter devices) are provided, whereby the distributed counter device 300₁ performs decryption processing of the encrypted text x_i from all voters to generate x_{1i} , which is sent to the next distributed counter device 300₂, with the jth distributed counter device 300_j similarly performing decryption processing of the decryption processed data x_{1j-1} , received from the immediately preceding distributed counter device 300_{j-1}, to generate x_{1j} , and sending it to the next distributed counter device 300_{j+1}. The vote content v_i is first obtained through decryption processing by the final distributed counter device 300_U. Just as in embodiment example No. 1, when a voter device 100_i sends data to the administrator device 200 via communication channel 400, the identification information ID_i of the voter V_i is appended thereto, while no identification information ID_i is appended when sending data to the distributed counter device 300_j via communication channel 500.

{0042} Except for the fact that the counter device 300 is made into distributed counter devices 300_j, the communication sequence example, the example of the constitution of each voter device 100_i, the example of the constitution of the election administrator device 200, etc. are the same as before. Furthermore, the point that each voter uses a common public key k_{PC} to encrypt the vote content v_i by means of $x_i = C(v_i, k_{PC})$ is the same as in embodiment example No. 1; however, each of the counters C_1 to C_U has a distributed secret key $k_{SC1}, k_{SC2}, \dots, k_{SCU}$, a U number of which are generated from the secret key k_{SC} , which are used to perform decryption processing, and the vote content v_i cannot be decrypted from the encrypted text x_i by any counter device 300_j alone. When the aforementioned ElGamal cryptography is used as the cryptosystem, such distributed secret keys $k_{SC1}, k_{SC2}, \dots, k_{SCU}$ can for instance be determined such that the sum of the values of these keys will be equal to the value of the secret key k_{SC} corresponding to the public key k_{PC} , as indicated in the aforementioned document of Desmedt-Frankel.

{0043} Figure 8A shows the constitution of the first distributed counter device 300₁, which gathers votes from the voter devices 100₁ to 100_T and which comprises a signature verification unit 310, a memory 320, a counting device 340, a separation unit 350, a distributed decryption processing unit 331, reception unit 360, a vote list generating unit 370 and a transmission and reception unit 380. It differs from the counter device 300 of embodiment example No. 1 shown in Figure 5 in the following respects. First, decryption processing $x_{1i} = p_{C1}(x_i, k_{SC1})$ using distributed secret key k_{SC1} is performed on encrypted text x_i in the distributed decryption processing unit 331 to generate intermediate decrypted data x_{1i} , which is sent to the next distributed counter device 300₂. Second, the counting device receives decrypted vote content v_i from the final distributed counter device 300_U and counts it. The 2nd through the Uth distributed counter devices 300₂ to 300_U, as shown in Figure 8B represented by the jth distributed counter device ($2 \leq j \leq U$), only have a distributed decryption processing unit 331, performing decryption processing $x_{1j} = p_{Cj}(x_{1j-1}, k_{SCj})$ using the distributed secret key k_{SCj} on the intermediate decrypted data x_{1j-1} received from the preceding distributed counter device 300_{j-1} to

generate intermediate decrypted data x_{ij} , which is transmitted to the following distributed counter device 300_{j+1} . However, at the final distributed counter device 300_U , x_{iU} can be obtained as the final decryption result, which is the vote content $v_i = x_{iU}$, by means of decryption processing $x_{iU} = p_{CU}(x_{iU-1}, k_{SCU})$, and that vote content v_i is transmitted to the first distributed counter device 300_1 .

{0044} The voting procedure in this embodiment example No. 2 will be described. In this embodiment example, the same procedure is performed as the procedure from step S1 to Step S5 in embodiment example No. 1. However, the vote data $\langle z_i, y_i \rangle$ from each voter device 100_i is received by the first distributed counter device 300_1 . In this embodiment example No. 2, steps S6 and S7 of embodiment example No. 1 are modified as follows, U being the number of distributed counter devices.

Step S6: Distributed counter C_j ($j = 1, \dots, U$) performs counting by means of distributed counter device 300_j as follows.

{0045} Step S6-1: The first distributed counter device 300_1 separates $z_i = x_i \parallel t_i$ in the vote data $\langle z_i, y_i \rangle$ from each voter device 100_i ($i = 1, \dots, T$) into encrypted text x_i and tag t_i with the separation unit 350, performs the following decryption processing

$$x_{i1} = p_{C1}(x_i, k_{SC1})$$

by means of the distributed decryption processing unit 330 using the distributed secret key k_{SC1} , obtains intermediate decrypted data x_{i1} and sends it to the next, 2nd distributed counter device 300_2 .

{0046} Thereafter similarly, the j th distributed counter device 300_j performs decryption processing

$x_{ij} = p_{Cj}(x_i, k_{SCj-1})$ on intermediate decrypted data $x_{i,j-1}$ from the $(j-1)$ th distributed counter device 300_{j-1} by means of the distributed decryption processing unit 330 using the distributed secret key k_{SCj} , and sends the obtained intermediate decrypted data x_{ij} to the next, $(j+1)$ th distributed counter device 300_{j+1} .

{0047} The final U th distributed counter device 300_U performs decryption processing

$v_i = x_{iU} = p_{CU}(x_i, k_{SCU})$ on the intermediate decrypted data x_{iU-1} from the $(U-1)$ th distributed counter device by means of the distributed decryption processing unit 330 using the distributed secret key k_{SCU} to obtain the vote content v_i . The U th distributed counter device 300_U verifies whether or not the obtained vote content is invalid.

{0048} Step S6-2: The U th distributed counter C_U counts the vote content v_i using the counting device 340, publishes the results thereof, and adds the vote content v_i to the vote list.

Step 7: The voter V_i confirms that the operation of the distributed counter device 300_U is correct by means of the voter device 100_i .

{0049} In this way, in embodiment example No. 2, since decryption processing is performed sequentially by multiple distributed counter devices 300_1 to 300_U and the vote content v_i is obtained at the final distributed counter device 300_U , no distributed counter alone can open votes and obtain v_i before the start of counting.

Embodiment example No. 3

Figure 9 shows the overall constitution of the voting system of embodiment example No. 3. In this embodiment example, each voter device 100_i ($i = 1, \dots, T$) is able to connect via communication lines 500 to all of the distributed counter devices 300_1 to 300_U , and sends the generated vote data $\langle z_i, y_i \rangle$

to all the distributed counter devices 300_1 to 300_U . The constitution of each voter device 100_i and of the election administrator device 200 is the same as in embodiment examples No. 1 and No. 2.

{0050} The constitution of the 1st to the $(U-1)$ th distributed counter device 300_1 to 300_{U-1} , as shown in Figure 10A represented by the j th distributed counter device 300_j , comprises a signature verification unit 310 which performs verification of the signature y_i for z_i in the vote data received from each voter device 100_i , a separation unit 350 which separates the encrypted text x_i from z_i , and a distributed decryption processing unit 331 which performs decryption processing $x_{ij} = p_{Cj}(x_i, k_{SCj})$ using distributed decryption key k_{SCj} on the encrypted text to generate intermediate decrypted data x_{ij} , which is transmitted to a predetermined distributed counter device, in this example 300_U . Distributed counter device 300_U , as shown in Figure 10B, is constituted by adding a memory 320; combination decryption unit 332; counting device 340; a vote list generating unit 370 which appends a serial number q to each vote datum $\langle z_i, y_i \rangle$ collected from preceding distributed counter devices $300_1, \dots, 300_{U-1}$ and enters it into the vote list 320A; and a transmission and reception unit 380 which communicates with the voter device 100 to make the vote list 320A and polling score list 320B accessible. In the memory 331, a vote list 320A which lists the received vote data and a polling score list 320B for each candidate representing the results of counting are formed. The combination decryption unit 332 performs decryption processing $v_i = p_C(x_{i1}, \dots, x_{iU})$ by means of decryption function p_C on intermediate decrypted data x_{i1} to x_{iU} generated by distributed counter devices 300_1 to 300_U to obtain vote content v_i , and supplies it to the counting device 340. The counting device 340 verifies the validity of the vote content v_i , and if it is valid, adds 1 to the polling score of the corresponding candidates in the polling score list generated in memory 320. Furthermore, it adds v_i to the corresponding vote data in the vote list.

{0051} In this embodiment example No. 3 as well, each distributed counter device cannot by itself decrypt the vote content v_i from the encrypted text x_i , thus ensuring fairness of the election.

Modified embodiment example 1

In embodiment examples No. 2 and No. 3, the vote content v_i cannot be decrypted from the encrypted text x_i unless all the distributed counters C_1 to C_U cooperate. However, for instance by forming the distributed decryption processing unit 331 according to the method of Desmedt-Frankel discussed above, it is possible to decrypt v_i from encrypted text x_i encrypted using public key k_C with at least L ($2 \leq L \leq U-1$) distributed counter devices. An embodiment example applying this method to embodiment example No. 2 (Figures 7, 8A and 8B) will be described.

{0052} For instance, even if one of the distributed counter devices 300_2 to 300_U , say, 300_j , breaks down, the immediately preceding distributed counter device 300_{j-1} avoids distributed counter device 300_j and sends intermediate decrypted data x_{ij-1} to distributed counter device 300_{j+1} . Distributed counter device 300_{j+1} uses distributed secret key k_{SCj+1} on the intermediate decrypted data x_{ij-1} according to $x_{ij+2} = p_C(x_i, k_{SCj+1})$ to obtain intermediate decrypted data x_{ij+1} , and can then just pass it on further to the following distributed counter device 300_{j+2} . The

method of generating the distributed secret key used in this case is indicated for instance in the aforementioned document by Desmedt-Frankel. Furthermore, if the constitution of all the distributed counter devices 300₁ to 300_U is made as the constitution shown in Figure 8A, even if the first distributed counter device 300₁ should break down, the next stage distributed counter device 300₂ can receive vote data <z_i, y_i> from voter devices 100₁ to 100_T instead of it, substituting in performing the functions of distributed counter device 300₁. It then suffices for the last stage distributed counter device 300_U to transmit the vote content v_i obtained through decryption processing to the substitute distributed counter device 300₂. According to this embodiment example, vote counting can be performed even if any number of distributed counter devices U-L or less should break down.

Modified embodiment example 2

Similarly, by applying the method of Desmedt-Frankel to the distributed decryption processing unit 331 and combination decryption unit in embodiment example No. 3 (Figures 9, 10A and 10B), v_i can be decrypted so long as intermediate decrypted data is obtained by L or more (2 ≤ L ≤ U-1) distributed counter devices out of the distributed counter devices 300₁ through 300_{U-1}. For example, if distributed counter devices 300₁ to 300_{U-L} broke down, the vote content v_i can be decrypted by providing the intermediate decrypted data x_{iU-L+1} to x_{iU} from the remaining distributed counter devices 300_{U-L+1} to 300_U to the combination decryption unit 332 of distributed counter device 300_U and applying decryption processing v_i = p_C(x_{iU-L+1}, x_{iU-L+2}, ..., x_{iU}) thereto. The validity of the obtained vote content v_i is verified by the counting device 340, and if valid, 1 is added to the polling score of the candidates corresponding to v_i in the polling score list in memory 320.

{0053} In this modified embodiment example, if the constitution of all the distributed counter devices 300₁ to 300_U is made the same as that shown in Figure 10B, even if any number of distributed counter devices U-L or less should break down, vote counting can be performed by having a remaining one perform the same operation as the distributed counter device in Figure 10B.

{0054} Each of the devices shown in Figures 3 to 5, 8A, 8B, 10A and 10B are shown in terms of their functional constitution; each of these functions can also be implemented by providing a control unit to cause the operations to be performed successively; furthermore all or part of them can be executed by a computer.

{0055}

{Effect of the invention} As described above, in this invention, the vote content v_i is encrypted with the counter's public key k_{PC}, so there is no need for the voter to transmit a key to the counter in order to encrypt the vote content.

{0056} When there are multiple counters, the ballot opening

operation will not begin unless the agreement of all counters is obtained.

{0057} Furthermore, when a specified number of counters can open ballots, the ballot opening operation can be started once legitimate counters come together to a certain extent, allowing the effect of fraudulent persons or saboteurs to be eliminated.

{0058} Furthermore, even if a counter should tamper with the vote content, tampering with vote content can be detected by perusing the published summary of vote content. That is, when one's own vote was not used, it suffices to disclose the encoded ballot z_i and the election administrator's signature y_i and claim impropriety. Here, if there is a certain number of fraudulent counters, privacy when filing an objection is guaranteed.

{0059} Moreover, when multiple counters are provided, in this invention, since the vote content is transmitted encrypted, improprieties such as a counter leaking the midway progress to influence an election while ballots are being collected can be prevented.

{0060} As per the above, with this invention, voter convenience can be improved by using the counter's encryption key, and furthermore, by providing multiple counters, improprieties such as influencing an election by leaking the midway progress can be resolved.

{Brief description of the drawings}

{Figure 1} A block diagram showing the overall constitution of an election system according embodiment example No. 1 of this invention.

{Figure 2} A is a table showing an eligible voter list; B is a table showing a voter list; C is a table showing a vote list; D is a table showing a vote list; E is a polling score list.

{Figure 3} A block diagram showing an example of the functional constitution of a voter device 100.

{Figure 4} A block diagram showing an example of the functional constitution of an election administrator device 300.

{Figure 5} A block diagram showing an example of the functional constitution of a counter device 400.

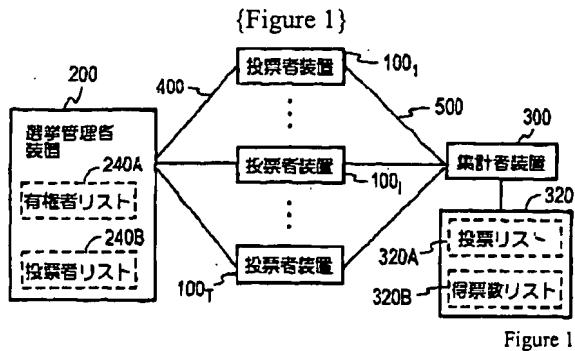
{Figure 6} A diagram showing the vote processing procedure.

{Figure 7} A block diagram showing the overall constitution of an election system according to embodiment example No. 2.

{Figure 8} A is a block diagram showing an example of the functional constitution of distributed counter device 300₁ in Figure 7; B is a block diagram showing the functional constitution of distributed counter devices 300₂ to 300_U in Figure 7.

{Claim 9} A block diagram showing the overall constitution of a voting system according to embodiment example No. 3.

{Claim 10} A is a block diagram showing the functional constitution of distributed counter device 300₁ to 300_{U-1} in Figure 9; B is a block diagram showing the functional constitution of distributed counter device 300_U in Figure 9.



200: Election administrator device

240A: Eligible voter list

240B: Voter list

100₁, 100₂, 100₃: Voter device

300: Counter

320A: Voter list

320B: Polling score list

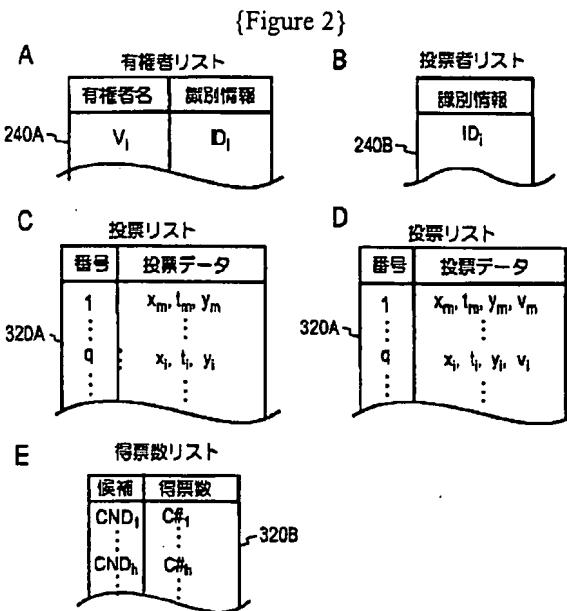


Figure 2

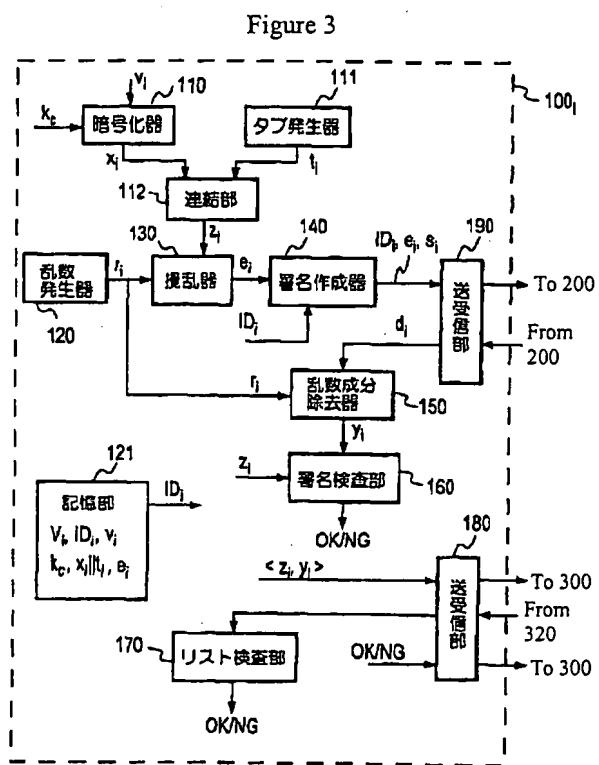


Figure 3

110: Encryption device

111: Tag generating device

112: Associating device

120: Random number generating device

121: Memory

130: Randomization device

140: Signature generating device

150: Random number component elimination device

160: Signature verification device

170: List verification unit

180: Transmission and reception unit

190: Transmission and reception unit

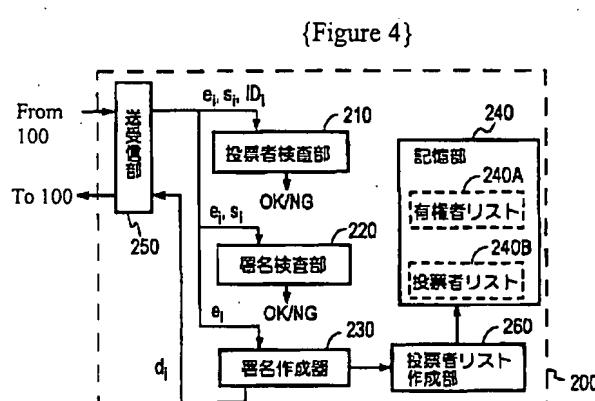


Figure 4

210: Voter verification unit

220: Signature verification unit

230: Signature generating device

240: Memory

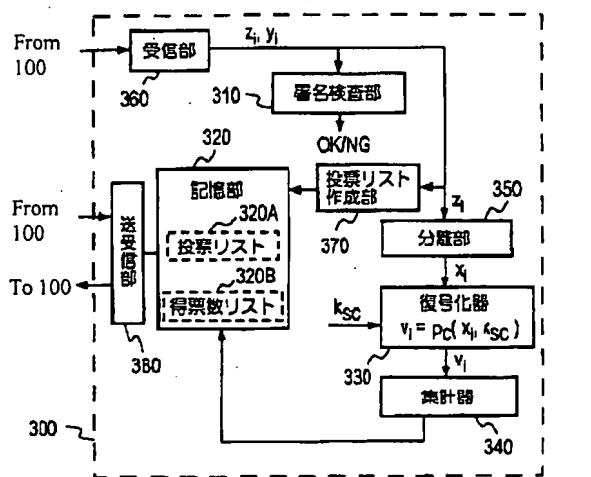
240A: Eligible voter list

240B: Voter list

250: Transmission and reception unit

260: Voter list generating unit

{Figure 5}



310: Signature verification unit
 320: Memory
 320A: Vote list
 320B: Polling score list
 330: Decryption device

340: Counting device
 350: Separation unit
 360: Reception unit
 370: Vote list generating unit
 380: Transmission and reception unit

Figure 5

{Figure 7}

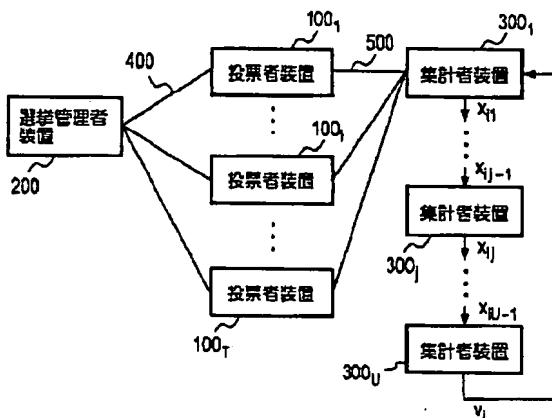
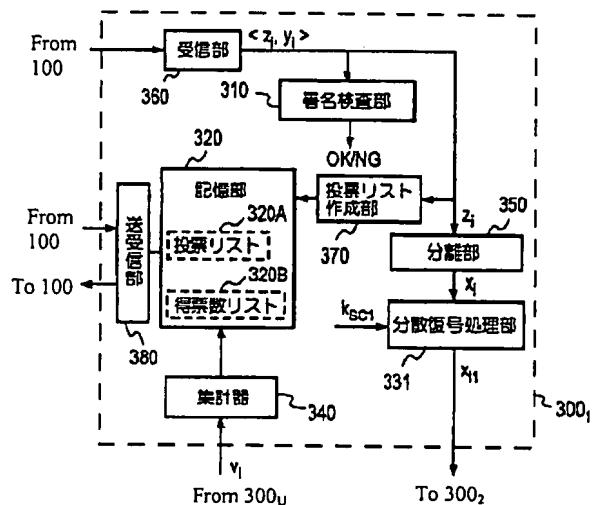


Figure 7

100_i, 100_j, 100_T: Voter device
 200: Election administrator device
 300_i, 300_j, 300_U: Counter device

{Figure 8}

A



B

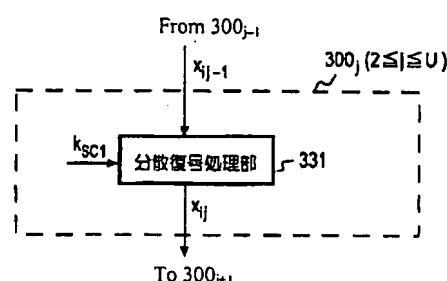


Figure 8

S2: Voter list publication
 S4: List $\langle q, z_i, y_i \rangle$
 S5: z_i list verification
 S6: For x_i of $z_i = x_i \| t_i$
 $v_i = p_C(x_i, k_{SC})$
 v_i list generation

S7: v_i list verification
 A: Election administrator
 B: Voter
 C: Counter
 D: List

Figure 6

310: Signature verification device
 320: Memory
 320A: Vote list
 320B: Polling score list
 331: Distributed decryption processing unit
 340: Counting device
 350: Separation unit
 360: Reception unit
 370: Vote list generating unit
 380: Transmission and reception unit

{Figure 9}

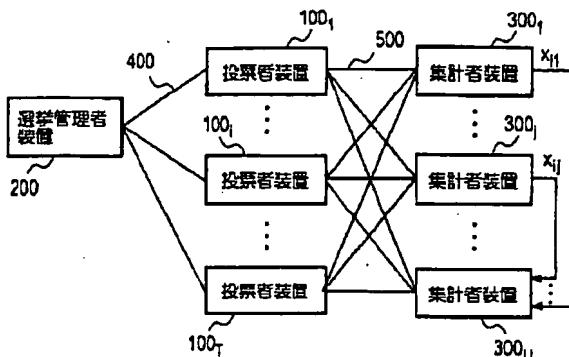


Figure 9

100_i, 100_j, 100_T: Voter device
200: Election administrator device
300_i, 300_j, 300_U: Counter device

{Figure 10}

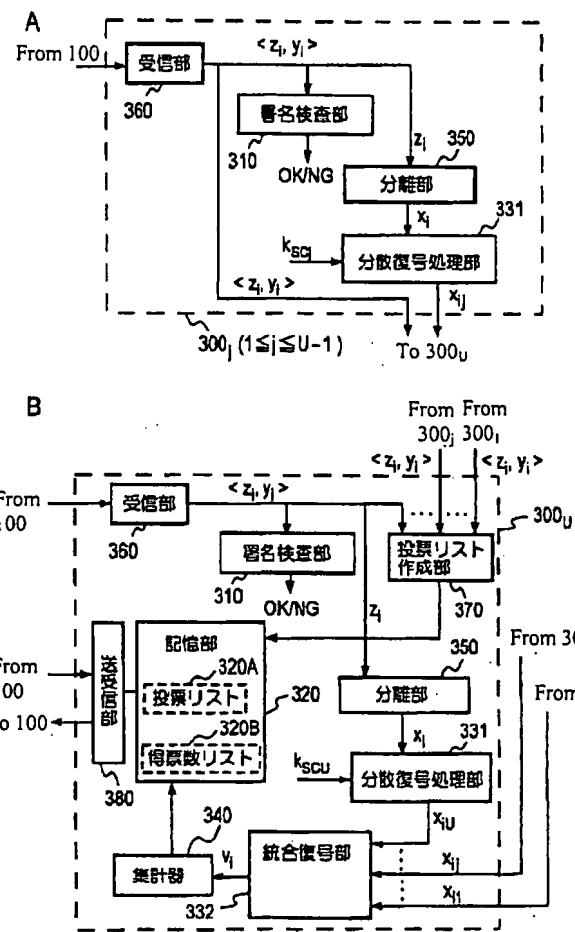


Figure 10

310: Signature verification device
320: Memory
320A: Vote list
320B: Polling score list
331: Distributed decryption processing unit
332: Combination decryption unit
340: Counting device
350: Separation unit
360: Reception unit
370: Vote list generating unit
380: Transmission and reception unit

{Amendment of proceedings}

{Submission date} 22 November 1999 (1999.11.22)

{Amendment of proceedings 1}

{Title of document amended} Specification

{Title of item amended} Claim 7

{Method of amendment} Modification

{Content of amendment}

{Claim 7}

An electronic voting method as per Claim 1 or 2, wherein said step (a) comprises the step of generating a voter signature for said preprocessed text and transmitting it together with said preprocessed text to said administrator device, and wherein said step (b) comprises the step of verifying the authenticity of said voter signature for said preprocessed text.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-269957

(P2000-269957A)

(43)公開日 平成12年9月29日 (2000.9.29)

(51)Int.Cl. ¹	識別記号	F I	テ-マコ-ト(参考)
H 04 L 9/32		H 04 L 9/00	6 7 5 D 5 B 0 4 9
G 06 F 19/00		G 09 C 1/00	6 2 0 Z 5 J 1 0 4
G 09 C 1/00	6 2 0		6 4 0 B 9 A 0 0 1
	6 4 0	G 06 F 15/28	B

審査請求 未請求 請求項の数11 OL (全8頁)

(21)出願番号 特願平11-73118
(22)出願日 平成11年3月18日(1999.3.18)

(71)出願人 000004226
日本電信電話株式会社
東京都千代田区大手町二丁目3番1号
(72)発明者 相馬 浩之
東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
電信電話株式会社内
(72)発明者 田中 博樹
東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
電信電話株式会社内
(74)代理人 100066153
弁理士 草野 韶 (外1名)

最終頁に統く

(54)【発明の名称】電子投票方法及びそのプログラム記録媒体

(57)【要約】

【課題】投票者以外の者に、投票者名と投票内容の対応を隠蔽する。

【解決手段】開票者は公開鍵暗号の暗号鍵と復号鍵を生成し(S1)、暗号鍵を全ての投票者に配布し(S2)、投票者は投票IDの発行を認証者に行い(S3)、認証者は投票IDを投票者に発行し(S4)、投票者は投票内容を暗号鍵で暗号化し(S6)、その暗号化票と投票IDを認証者へ送り(S7)、認証者はその票の正当性を認証し(S8)、その暗号化票と投票IDのリストを開票者へ送り(S11)、開票者は暗号化票を復号鍵で復号して、投票の集計を行い、投票IDを合せて、投票結果を公開する(S13)。

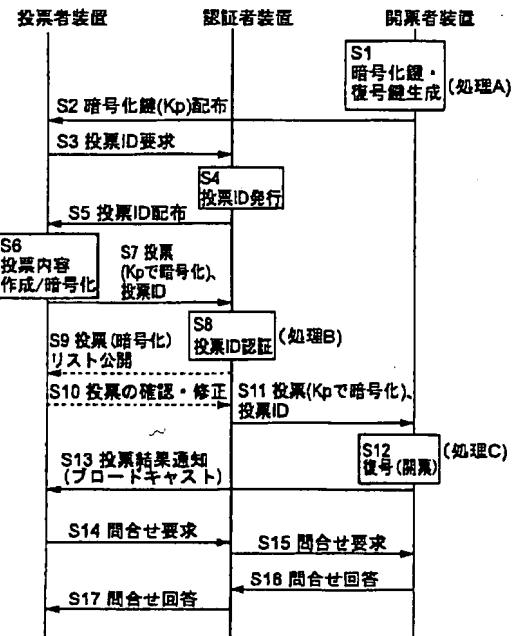


図1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを用いた電子投票方法において、投票者装置は票を認証者装置へ送り、認証者装置はその投票者が本人であること、その票が投票者本人によるものであること、票が重複して投じられていないと確認し、その確認に全て合格するとその票を開票者装置へ送り、開票者装置は受信した票を開票することを特徴とする電子投票方法。

【請求項2】 請求項1記載の電子投票方法において、開票者装置は公開鍵暗号方式の暗号化鍵と復号鍵を生成し、その暗号化鍵を投票者装置へ配布し、投票者装置は票を暗号化して認証者装置へ送り、開票者装置は暗号化票を復号鍵で復号して開票することを特徴とする電子投票方法。

【請求項3】 請求項1又は2記載の電子投票方法において、投票者装置は認証者装置に投票IDの発行を要求し、認証者装置はその発行要求に応答して投票IDを発行して利用者装置へ配布し、投票者装置は認証者装置へ送る票に投票IDを付加し、認証者装置は開票者装置へ送る票に投票IDを付加し、開票者装置は開票集計した票と対応する投票IDとの関係を投票結果として投票者装置に公開することを特徴とする電子投票方法。

【請求項4】 請求項1乃至3の何れかに記載の電子投票方法において、

投票者装置は氏名、年令、性別などの個人情報を票に付加して送信し、認証者装置は個人情報中の公開してよいものを票に付けて開票者装置へ送ることを特徴とする電子投票方法。

【請求項5】 投票者装置が投票を認証者装置を介して開票者装置に行うネットワークを用いる電子投票方法における投票者装置のコンピュータが、

投票IDの発行要求を認証者装置に行う処理と、認証者装置から投票IDを取得する処理と、投票内容を作成し、その投票内容を暗号化して票を作成する処理と、

その票を認証者装置へ送る処理と、認証者装置から投票内容確認要求を受信する処理と、投票内容に変更があると再び票の作成処理を行う処理と、投票内容に変更がないと投票内容確認回答を認証者装置へ送る処理とを実行させるプログラムを記録した記録媒体。

【請求項6】 投票者装置が投票を認証者装置を介して開票者装置に行うネットワークを用いる電子投票方法における認証者装置のコンピュータに、投票者装置から投票ID発行要求を受信する処理と、

投票IDを発行する処理と、

発行した投票IDを投票者装置へ送信する処理と、投票者装置から票と投票IDと認証書を受信する処理と、受信した票の正当性を認証する処理と、受信した認証書を用いて投票者の本人性を認証する処理と、受信した票が真の投票者によりなされたかを認証する処理と、

10 受信した票が二重投票でないとの認証をする処理と、投票期限内に受信した票を収集しリストを作成する処理と、その投票リストを開票者装置へ送る処理とを実行させるプログラムを記録した記録媒体。

【請求項7】 請求項6記載の記録媒体において、上記正当性を認証する処理は受信した認証書を用いて投票者の本人性を認証する処理と、受信した票が真の投票者によりなされたかを認証する処理と、

20 受信した票が二重投票でないとの認証をする処理とよりなることを特徴とする記録媒体。

【請求項8】 請求項6又は7記載の記録媒体において、

投票者装置からの問合せ要求を受信する処理と、受信した問合せ要求を開票者装置へ送信する処理と、開票者装置から問合せ回答を受信する処理と、受信した問合せ回答を投票者装置へ送信する処理と、を上記コンピュータに実行させるプログラムを上記プログラムが含むことを特徴とする記録媒体。

30 【請求項9】 請求項6乃至8の何れかに記載の記録媒体において、

上記正当性の認証処理の後に、投票内容の確認要求を投票者装置に行う処理と、投票者装置から投票内容確認の回答を受信する処理とを上記コンピュータに実行させるプログラムを上記プログラムが含むことを特徴とする記録媒体。

【請求項10】 投票者装置が投票を認証者装置を介して開票者装置に行うネットワークを用いる電子投票方法における開票者装置のコンピュータに、

40 暗号化鍵、復号鍵の対を生成する処理と、上記暗号化鍵を投票者装置に配布する処理と、認証者装置から投票リストを取得する処理と、投票リスト中の暗号化票を復号鍵で復号して票の集計を行う処理と、集計した投票結果を公開する処理とを実行させるプログラムを記録した記録媒体。

【請求項11】 請求項10記載の記録媒体において、認証者装置から問合せ要求を受信する処理と、受信した問合せ要求に対する問合せ回答を認証者装置に送信する処理とを上記コンピュータに実行させるプログ

ラムを上記プログラムが含むことを特徴とする記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、ネットワークを介して電子投票を行う際に、投票者が開票者を含む投票者以外の者に対して投票者名と投票内容の対応を隠蔽できる電子投票方法及びそのプログラム記録媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】ネットワークを介して投票を行う電子投票が知られている。例えば、インターネット上で人気投票を実施する際に用いられている。ここで、電子投票において厳密性が求められる選挙などで利用する際に求められる要求条件は以下のとおりである。

【0003】

1. 有権者のみによる投票でなければならない
2. 二重投票はできない
3. 他人の投票内容を知ることはできない
4. 他人の票を複製することはできない
5. 誰かが投票内容に不正（改竄（かいざん）や消去）をした場合、それを発見することができなければならぬ
6. 全ての投票者は、投票終了時に自身の票が有効であったかを確認できなければならない

これらを満たす電子投票方式としてSchneierの電子投票プロトコルがある。これは電子投票では投票者と開票者の2者間で行われる。投票者が投票する際、開票者が投票者の認証を行い、票の正当性を判断して開票を行い、その票内容を集計結果に反映させる手順をとっている。このとき、開票者は直接投票者から票を受け取るために、投票者名と投票内容の対応を把握できてしまう。その場合、投票者の投票内容がネットワーク上を流れることになるが、ネットワークを介して投票を行う投票者から、投票者自身の思想、意思などのプライベートな情報を他人に対して知られたくないという要求が挙げられている。

【0004】図6に従来の電子投票方式を示す。図6では投票者と開票者の2者間で投票、認証、開票を行っている。まず投票者は、投票を行うために投票希望通知を開票者に送る（S1）。開票者は投票希望通知を発した投票者に対して、投票IDを発行・配達する（S2, S3）、投票IDを受け取った投票者は公開鍵／秘密鍵である鍵対を生成する（S4）。この鍵を用いて投票者は投票内容を作成・暗号化し（S5）、投票IDとともに開票者へ配信する（S6）。それを受け取った開票者は、投票IDの認証を行い（S7）、暗号化された投票のリストを作成し、投票者に公開する（S8）。投票者は、リストを確認し、修正などがあれば、改めて投票を行う（S9）。公開された投票内容で良ければ、投票者

はその投票を開票するための復号鍵を投票IDとともに配達する（S10）。投票内容が決定した場合、特定期間経過後、開票者は復号して開票し（S11）、投票の集計結果を投票者に対して公表する（S12）。

【0005】この方式の特徴を以下に示す。

1. 有権者に対し投票IDを与え、これを識別子として投票に対する権利を与える（処理S1, S2）。
2. 投票IDにより、投票回数をチェックする（処理S7）。

10 3. 投票内容に対して、暗号化を施す（処理S4, S5）。

【0006】4. デジタル署名と証明書を添付することにより、第3者からの攻撃を防止（処理S6, S9, S10）。

5. 投票IDと投票者名をリストにして保持することにより、追跡が可能（処理S2）。

6. 集計結果に投票IDを呈示することにより、投票の正当性を開示する（処理S8, S12）。

【0007】

20 【発明が解決しようとする課題】従来の技術では、開票者が投票者名と投票内容の双方を入手できることに問題があった。つまり、開票者は投票者名と投票内容の対応を知ることができ、投票者に対してプライバシー保護を提供することができない。この発明は、投票者が何に対して投票をしたかを開票者を含む投票者以外の者から投票者名と投票内容の対応を隠蔽し、かつ二重投票や不正投票を防止・追跡する機能を有し、また投票者が自身の票が有効であったかを確認できる電子投票方法を提供することを目的とする。

30 【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するための方法として、この発明においては投票者装置と開票者装置の間に投票者を認証しつつ、投票者名と投票内容の対応を分離する認証者装置を仲介者装置として設定する。また、認証者装置を設ける際に、認証者装置は投票者装置から票を受け取るため、認証者装置に対して投票内容を隠蔽する必要があり、投票内容に対して開票者装置にしか開票できないような暗号化を施す。この暗号化・復号鍵の生成は、開票者装置が行い、投票に対する暗号化は投票者装置自身が行うことにより、開票者を除く投票者以外の者から投票内容を隠蔽する。

40 【0009】投票者装置は、開票者装置から投票に対して施す暗号化の鍵を受け取る。投票者装置は、認証者装置へ投票時に必要な投票IDを取得するために、投票ID発行要求を送信し、その結果として投票ID発行回答を受信するとともに投票IDを受け取る投票ID発行処理と、投票IDを取得し、投票内容を作成し、暗号化処理を施し、認証者装置へ投票要求を送信し、認証者装置から投票回答を受信し、その後認証者装置へ暗号化した投票内容を投票IDとともに送信し、認証者装置から投

票内容確認要求を受信し、変更がなければ認証者装置へ投票内容確認回答を送信する投票処理と、投票結果と自票の有効性を確認することができる投票結果通知処理と、投票結果に対して問合せを行う問合せ処理とをそれぞれ行う機能を有することを特徴とする。

【0010】認証者装置は、投票者装置から投票ID発行要求を受け、投票IDを発行して、その結果として投票ID発行回答を投票者装置へ送信する投票ID発行処理と、投票者装置から投票要求を受け、投票回答を返し、投票を受信し、その投票の正当性を確認する認証処理と、投票の内容確認要求を投票者装置へ送信し、投票者装置から投票内容確認回答を受信する投票処理と、投票を収集し、投票リストを作成して開票者装置へ投票リスト投入要求を送信し、開票者装置から投票リスト投入回答を受信し、開票者装置へ投票リスト配布を行う投票リスト投入処理と、投票者装置から問合せ要求を受け、開票者装置へ問合せ要求を送信し、開票者装置から問合せ回答を受信し、投票者装置へ問合せ回答を送信する問合せ処理とをそれぞれ行う機能を有することを特徴とする。

【0011】開票者装置は、暗号化・復号鍵生成処理により生成した暗号化鍵を投票者装置へ配布する暗号化鍵配布処理と、認証者装置から投票リスト投入要求を受け、投票リスト投入回答を返し、投票リストを受け取る投票リスト投入処理と、投票リストを開票(復号)し、投票を集計し、投票結果を投票者装置へ配布する投票結果通知処理と、認証者装置から問合せ要求を受け、認証者装置へ問合せ回答を送信する問合せ処理とをそれぞれ行う機能を有することを特徴とする。

作用

投票者を認証する認証者装置を仲介者装置として設けることで、開票者装置は投票者名を判別できなくなり、その結果、投票者は開票者に対してプライバシーが保護される。

【0012】また、認証者装置を設けた際、開票者装置が投票に対する暗号化鍵と復号鍵を生成する。ただし、暗号化方式として公開鍵暗号化方式を使うものとする。開票者装置はここで生成した暗号化鍵を事前に投票者装置へ配布し、復号鍵は秘密にしておく。これにより、投票者装置は投票内容に暗号化を施すことができ、開票者を除く投票者以外の者から投票内容の隠蔽が可能となる。

【0013】

【発明の実施の形態】仲介者(認証者装置)を設け、投票内容を暗号化するための鍵を生成する装置を開票者装置としたこの発明の電子投票方法の概要を図1に示す。まず、開票者装置は公開鍵暗号での暗号化鍵(公開鍵)と復号鍵(秘密鍵)を生成し(S1)(処理A)、暗号化鍵Kpを投票者装置に配布する(S2)。投票者装置は認証者装置に、投票時に必要な投票IDを要求し(S50)

3)、認証者装置は投票IDを発行して(S4)、投票者装置へ配布する(S5)。その投票IDと投票者装置との対応を認証者装置に記憶しておく。

【0014】投票者装置は開票者装置から入手した暗号化鍵Kpを用いて投票内容を暗号化し(S6)、その暗号化投票と投票IDを認証者装置へ配送する(S7)。これを受け取った認証者装置は投票者の認証を行い(S8)(処理B)、票の正当性を立証できれば開票者装置へ票とその投票IDを転送する(S11)。この際に必要に応じて認証者装置は暗号化投票のリストを投票者装置に公開し、投票内容の確認を要求し(S9)、投票者装置は投票内容の確認を行い、変更があれば改めて投票しなおす(S10)。票を受け取った認証者装置は、復号鍵を持たないため不正に開票を行うことができない。認証者装置から投票者装置の投票を受け取った開票者装置は、復号鍵を用いて開票する(S12)(処理C)。その開票結果は、ブロードキャストにより、全投票者装置へ通知される(S13)(処理D)。投票者はその開票結果の投票した内容に自己の投票IDが含まれていれば正しく開票されたことになり、自己の投票IDが含まれていなければ、問合せ要求を認証者装置へ送り(S14)、認証者装置はその問合せ要求を開票者装置へ送る(S15)。開票者装置はその問合せに対する回答を認証者装置へ送り(S16)、認証者装置はその問合せ回答を利用者装置へ送る(S17)。

【0015】図2にこの発明での投票プロセスにおける処理を示す。まず、暗号化鍵配布処理では、開票者装置が投票者装置に対して投票内容に暗号化を施すための暗号化鍵および復号鍵の生成を行う。ここで生成した暗号化鍵のみを投票者装置の全てに対して配布を行う。投票ID発行処理では、認証者装置が投票者装置に対して投票時に必要な投票IDの発行・提供を行う。投票処理では、実際に票を投じる際に行われる。投票リスト投入処理では、認証者装置が収集した投票から作成した投票リストを開票者装置に対して提供する際に実行される。問合せ処理は、投票者装置が投票結果に対して問合せる際に実行される。

【0016】図3にこの発明における投票者装置のフローチャートを示す。まず、既存のWWWブラウザ上からサービスを享受するための投票者ID、パスワードの入力が必要となる(S1)。取得していなければ投票サービスを利用でき、取得していなければ投票者ID、パスワードの発行申請を行う(S2)。つまり投票者ID、パスワードはこのシステム加入資格、つまり選挙権に相当する。投票者ID、パスワードを入力すれば、暗号化鍵が取得できる(S3)。次に投票を行う際に必要な投票者の認証書の所持を確認し(S4)、所持していなければその認証書の発行を申請する(S5)、所持していなければその認証書の選択を行う(S6)。ここで選択した認証書を用いて投票時に認証者装置へ送信する。つまり認証

書は投票者の本人性を認証するためのもので、認証書は認証局により発行され、本人の氏名又は識別子（ID）と、公開鍵などを認証局が証明したものであって、投票者装置では、例えばその公開鍵と対応した秘密鍵で乱数Rを暗号化し、その暗号化乱数Rと認証書を認証者装置へ送り、認証者装置では暗号化乱数を認証書の公開鍵で復号し、復号結果が受信したRと等しければ、その公開鍵と対応する秘密鍵をもっているものは、その認証書の氏名の者と一致しているとし、本人性の認証を行う。クレジットカードが複数使用されるようにこの認証書も複数の認証局により発行されることがあり、その場合、認証書の選択が必要となる。

【0017】実際に投票を行う際には、投票毎に必要な投票IDが必要となる。投票IDを取得するために認証者装置に対して投票ID発行要求を送信する（S7）、投票ID発行回答受信を待ち（S8）、投票IDを入手する（S9）。すでに投票IDを取得している場合は、前に発行した投票IDを取得する。次に、投票を行うための投票要求（例えば投票用紙の要求）し（S10）、その後投票回答（例えば投票用紙）を受信する（S11）。次に投票内容を作成し、暗号化処理する（S12）。既に投票していれば、前に投じた票内容の確認が送信される。まだ投票していないければ、票を投じることができる（S13）。認証者装置からのこの内容でよいかの問合せに対して投票の内容確認を行って（S14）、変更がなければ（S15）、変更がないという投票内容確認回答処理を行い（S16）、変更があればステップS12に戻って改めて投票内容を作り投票し直す。この後、投票期限が過ぎ、投票結果が投票者へ届けられていれば（S17）、投票結果の確認を行い（S18）、自票の有効性を確認する（S19、S20）。

【0018】図4にこの発明における認証者装置のフローチャートを示す。認証者装置は一連の投票サービスに必要な認証書を所持していないければ（S1）、認証書の発行を申請し（S2）、所持していれば、その認証書を選択する（S3）。ここで選択した認証書を用いて各種処理を行う。要求受信を待ち（S4）、要求受信として投票ID発行要求を受信すれば（S5）、投票者と投票IDの表から投票IDの発行の有無を調べ（S6）、発行していないければ投票ID発行を行い（S7）、投票者と投票IDの表にその投票IDを加え、投票IDを投票者装置へ送信する（S8）。すでに発行していれば以前に発行した投票IDを送信する。また、要求受信が投票要求受信であれば（S9）、投票の有無を調べ（S10）、すでに投票していれば以前に投じた票の内容確認を投票者装置に依頼する（S11）、つまりこのような内容でよいかの確認をとる。まだ投票していないければ投票を受け付け（S12）、その投票の正当性の認証処理をする（S13）。つまり、その投票者が本人であることを同時に受信した認証書を用いる本人性認証により確

認し、またその票が投票者本人のものであることを同時に送られた投票IDと投票者との対応が、認証者装置に保持している投票IDと投票者表を参照して確認し、また受信した投票IDによる投票が既に行われていないかにより二重投票でないことを確認する。

【0019】これら全ての確認に合格すると、その投票の内容の確認を投票者装置に依頼する（S11）。投票内容確認回答を投票者装置から受信し、投票内容に変更があれば（S14）、ステップS13に戻って認証処理を行い、投票内容に変更がなければその確認済の票を保管しておく（S15）。投票期限が経過していれば（S16）、保管しておいた票を収集して投票リストの作成を行う（S17）。この投票リストを開票者装置へ提供するため、投票リスト投入要求（投票リストを送ってよいかの問合せ）を開票者装置へ送信し（S18）、回答を待つ（S19）。送ってよいとの回答を受信したら投票リストを開票者装置に配布する（S20）。また、要求受信が問合せ要求受信であれば（S21）、その問合せ要求を開票者装置へ送り（S22）、開票者装置からその問合せ要求に対する問合せ回答を受信すると（S23）、その問合せ回答を投票者装置へ返して（S24）、ステップS4の要求受信の待機状態へと戻る。以上における認証者装置から投票者装置又は開票者装置へ送信する場合はその送信内容に認証書を付加して、これを受信した装置で、間違いなく認証者装置からの受信であること、つまり本人性の認証ができるようとする。

【0020】図5にこの発明における開票者装置のフローチャートを示す。開票者装置は一連の投票サービスに必要な認証書を所持していないければ（S1）、認証書の発行を申請し（S2）、所持していれば、その認証書を選択する（S3）。ここで選択した認証書を用いて各種処理を行う。まず、投票する際に投票内容に対して施す暗号化鍵を生成し（S4）、投票者装置に対して配布する（S5）。その後、要求受信の待機状態となる（S6）。ここで、要求受信として認証者装置から投票リスト投入要求（投票リストを送信してもよいかの問合せ）を受信すれば（S7）、投票リスト投入回答（受信準備ができている）を認証者装置へ送信し（S8）、投票リストを認証者装置から取得する（S9）。この投票リストに対して開票（復号）を行い、集計し（S10）、その投票結果を投票者装置全てに送信する（S11）。その投票結果には投票のあった投票IDを付けて投票者が自分の投票IDにより正しく投票がなされたことを確認できるようにされる。また、要求受信が問合せ要求受信であれば（S12）、問合せ回答を認証者装置へ返して、ステップS6の要求受信の待機状態へと戻る（S13）。

【0021】上述において、自分の票の有効性を知る必要がなければ投票IDを省略してもよい。また票の内容が正しく本人により作成されたものであり、改ざんされ

ていないものであることを確認するために、投票者装置で暗号化された投票内容に対してデジタル署名を付加し、この署名の検証を認証者装置で行えばよい。また投票者装置で、投票者の氏名、年令、性別などの個人情報を票と共に認証者装置へ送り、認証者装置で、個人情報中の公開してもよいとされているものを開票者装置へ送れば、投票結果を集計する際に票の項目に対する年令層別、性別などの分布を知る分析データを作成することができる。

【0022】

【発明の効果】以上述べたようにこの発明によれば、投票者装置と開票者装置の間に仲介者装置として認証者装置を設け、投票者の認証業務を行わせ、投票者の投票内*

* 容を暗号化する鍵を開票者装置が生成し、投票者装置が投票を行う事前に暗号化鍵を渡しておくことにより、投票者以外の者に対して投票者名と投票内容の対応を隠蔽し、投票者のプライバシー保護を確保する効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の電子投票手順を示す図。

【図2】この発明における各処理を示す図。

【図3】投票者装置の処理手順を示す図。

【図4】認証者装置の処理手順を示す図。

【図5】開票者装置の処理手順を示す図。

【図6】従来の電子投票方法の手順を示す図。

【図1】

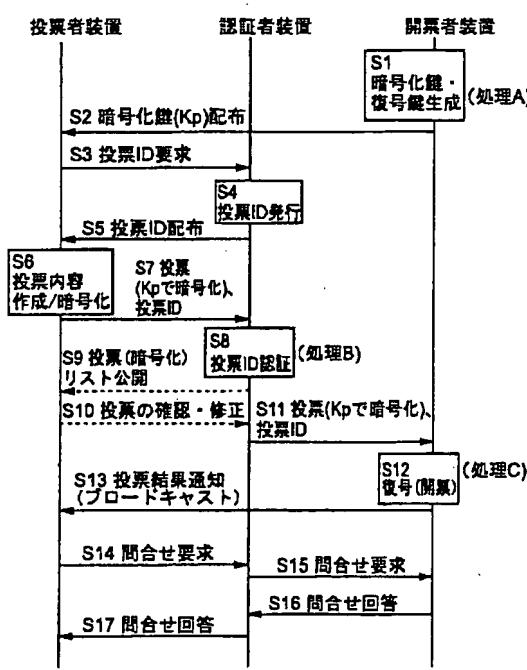


図1

【図2】

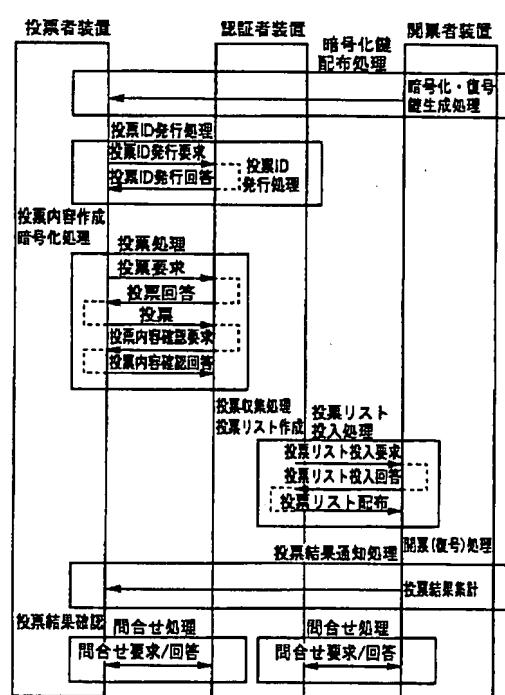


図2

【図3】

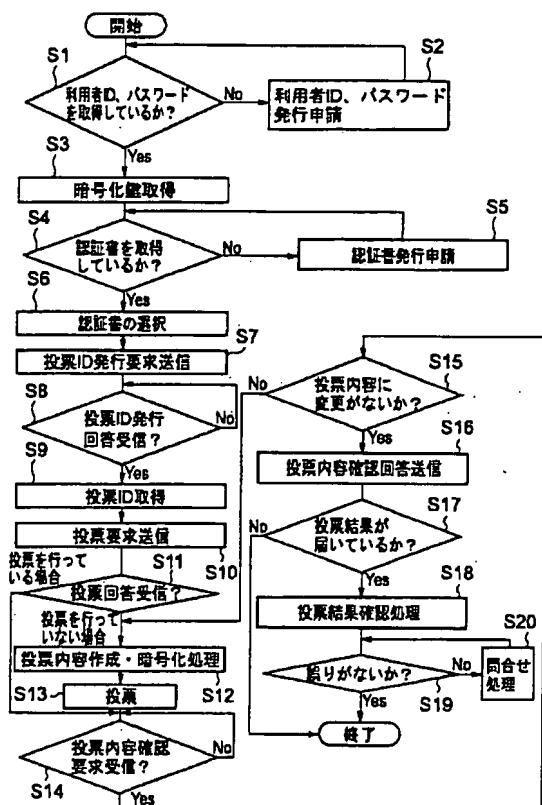


図3

【図4】

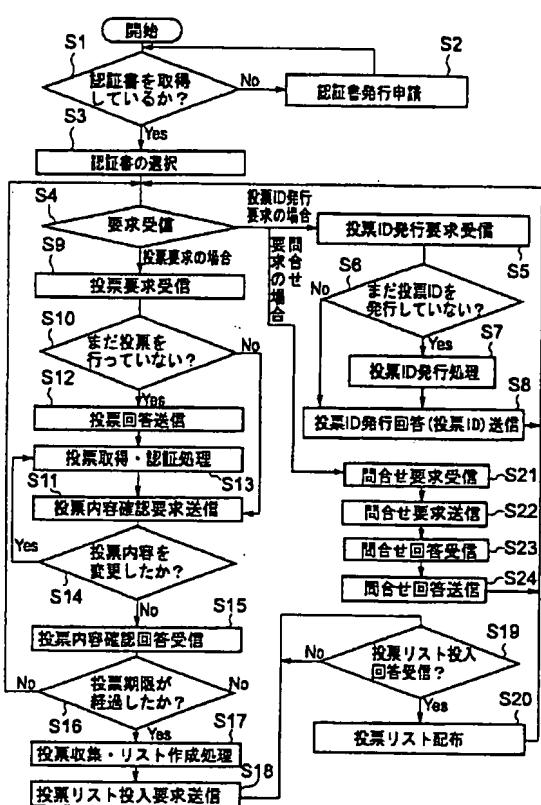


図4

【図6】

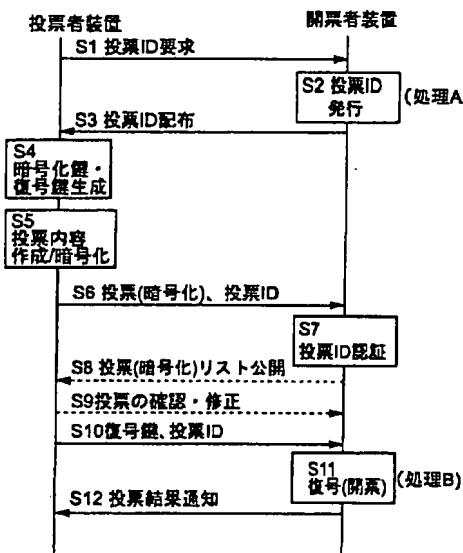


図6

【図5】

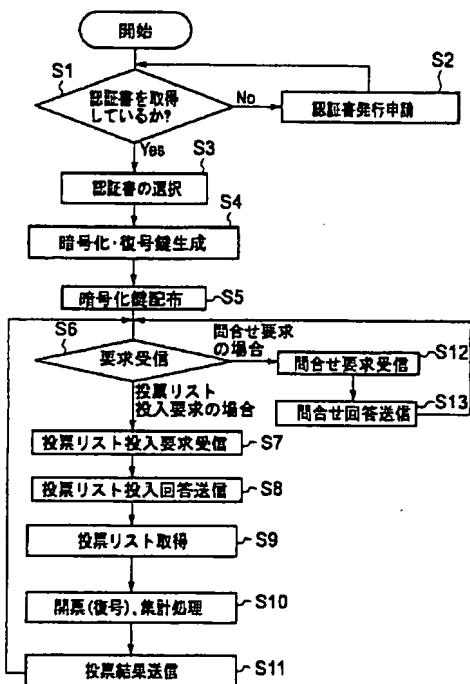


図5

フロントページの続き

F ターム(参考) 5B049 AA05 BB36 CC01 EE02 EE23
 FF02 GG04 GG07 GG09 GG10
 5J104 AA07 EA16 JA21 KA01 KA05
 MA01 NA02 NA27 PA17
 9A001 CC07 EE03 JJ71 KK56 KK60
 LL03

(19) Japan Patent Office (JP)
 (12) Japanese Unexamined Patent Application Publication (A)

(11) Japanese Unexamined Patent
 Application Publication Number
 2000-269957
 (P2000-269957A)
 (43) Publication date 29 September 2000 (2000.9.29)

(51) Int. Cl. ⁷	Identification symbols	FI		Subject codes (reference)
H 04 L 9/32		H 04 L 9/00	675D	5B049
G 06 F 19/00		G 09 C 1/00	620Z	5J104
G 09 C 1/00	620		640B	9A001
	640	G 06 F 15/28	B	

Request for examination: Not filed Number of Claims: 11 OL (8 pages total)

(21) Application No. H11-73118
 (22) Filing date 18 March 1999 (1999.3.18)

(71) Applicant 000004226
 Nippon Telegraph and Telephone Corp.
 3-1 Otemachi 2-chome, Chiyoda-ku, Tokyo
 (72) Inventor Soma, Hiroyuki
 c/o Nippon Telegraph and Telephone Corp.
 19-2 Nishi Shinjuku 3-chome, Shinjuku-ku, Tokyo
 (72) Inventor Tanaka, Hiroki
 c/o Nippon Telegraph and Telephone Corp.
 19-2 Nishi Shinjuku 3-chome, Shinjuku-ku, Tokyo
 (74) Agent 100066153
 Patent Attorney Kusano, Takashi (and 1 other)

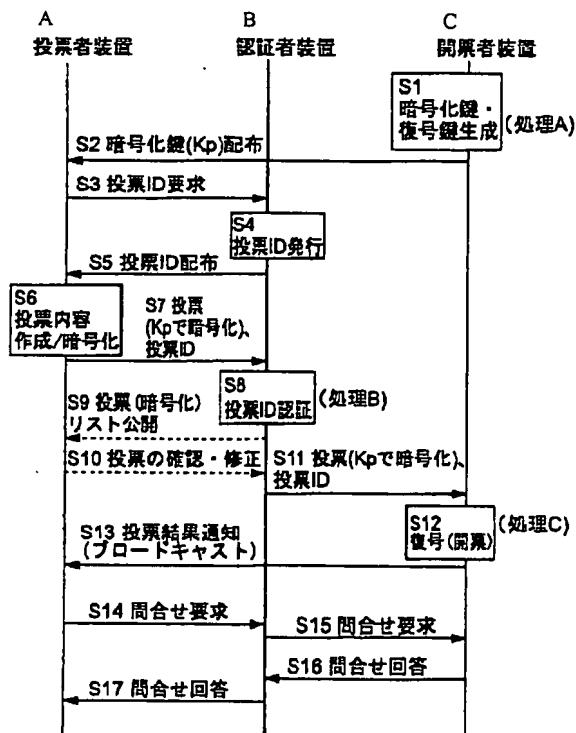
Continued on last page

(54) {Title of invention} Electronic voting method and program recording medium therefor

(57) {Abstract}

{Problem} To conceal the correspondence between voter name and vote content from persons other than the voter.

{Solution} The ballot opener generates a public key cryptography encryption key and decryption key (S1) and distributes the encryption key to all voters (S2); the voter asks the authenticator to issue a voting ID (S3); the authenticator issues a voting ID to the voter (S4); the voter encrypts the vote content with the encryption key (S6) and sends the encrypted vote and voting ID to the authenticator (S7); the authenticator authenticates the legitimacy of the vote (S8) and sends a list of encrypted votes and voting IDs to the ballot opener (S11); the ballot opener decrypts the encrypted votes with the decryption key, counts the votes, and publishes the voting results together with the voting IDs (S13).



S1: Encryption/decryption key generation (processing A)
 S2: Encryption key (Kp) distribution
 S3: Voting ID request
 S4: Voting ID issuance
 S5: Voting ID distribution
 S6: Vote content generation/encryption
 S7: Vote (encrypted with Kp), voting ID
 S8: Voting ID authentication (processing B)
 S9: (encrypted) Vote list publication

S10: Confirmation/correction of vote
 S11: Vote (encrypted with Kp), voting ID
 S12: Decryption (opening of ballots) (processing C)
 S13: Voting results notification (broadcast)
 S14, S15: Inquiry request
 S16, S17: Inquiry response
 A: Voter device
 B: Authenticator device
 C: Ballot opener device

{Scope of patent Claims}

{Claim 1} An electronic voting method using a network, distinguished in that: a voter device sends the vote to an authenticator device; the authenticator device confirms the voter's identity, that the vote was cast by the voter in question, and that the vote was not cast in duplicate, and if all those confirmations are successful, sends the vote send to a ballot opener device; and the ballot opener device opens the received vote.

{Claim 2} An electronic voting method as described in Claim 1, distinguished in that the ballot opener device generates a public key cryptography encryption key and decryption key and distributes the encryption key to the voter devices; the voter device encrypts votes and sends them to an authenticator device; the ballot opener device decrypts the encrypted votes with the decryption key and opens them.

{Claim 3} An electronic voting method as described in Claim 1 or 2, distinguished in that: the voter device requests issuance of a voting ID from the authenticator device; the authenticator device responds to that issuance request by issuing a voting ID and distributing it to the user device; the voter device appends the voting ID to the vote sent to the authenticator device; the authenticator device appends the voting ID to the vote sent to the ballot opener device; the ballot opener device publishes the relationship between opened and counted votes and the corresponding voting IDs as the voting results to the voter device.

{Claim 4} An electronic voting method as described in Claims 1 through 3, distinguished in that: the voter device transmits the vote with personal information such as name, age and sex appended thereto; the authenticator device attaches that personal information which it is permissible to publish to the vote and sends it to the ballot opener device.

{Claim 5} A recording medium with a program recorded thereon, which causes a voter device computer, in an electronic voting method using a network wherein a voter device casts a vote via an authenticator device to a ballot opener device, to perform:

processing of making a voting ID issuance request to the authenticator device; processing of acquiring a voting ID from the authenticator device; processing of generating vote content and encrypting that vote content to generate a vote; processing of sending that vote to the authenticator device; processing of receiving a vote content confirmation request from the authenticator device; processing of performing vote generation processing again if there are any modifications to the vote content; and processing of sending a vote content confirmation response to the authenticator device if there are no modifications to the vote content.

{Claim 6} A recording medium with a program recorded thereon, which causes an authenticator device computer in an electronic voting method using a network, wherein a voter

device casts a vote via an authenticator device to a ballot opener device, to perform:

processing of receiving a voting ID issuance request from a voter device;

processing of issuing a voting ID;

processing of transmitting an issued voting ID to the voter device;

processing of authenticating the legitimacy a received vote;

processing of authenticating the identity of the voter using a received certificate;

processing of authenticating that a received vote was cast by a real voter;

processing of authenticating that a received vote is not a duplicate vote;

processing of collecting votes received within the voting period and generating a list thereof; and

processing of sending the vote list to a ballot opener device.

{Claim 7} A recording medium as described in Claim 6, distinguished in that said processing of authenticating legitimacy comprises:

processing of authenticating the identity of the voter using a received certificate;

processing of authenticating that the received vote was cast by a real voter; and

processing of authenticating that the received vote is not a duplicate vote.

{Claim 8} A recording medium as described in Claim 6 or 7, distinguished in that said program comprises a program which causes said computer to execute:

processing of receiving an inquiry request from said voter device;

processing of transmitting the received inquiry request to the ballot opener device;

processing of receiving an inquiry response from the ballot opener device; and

processing of transmitting the received inquiry response to the voter device.

{Claim 9} Recording medium as described in Claims 6 through 8, distinguished in that said program comprises a program which causes said computer to execute:

after said legitimacy authentication processing, processing of making a vote content confirmation request to the voter device; and

processing of receiving a vote content confirmation response from the voter device.

{Claim 10} A recording medium with a program recorded thereon which causes a ballot opener device computer, in an electronic voting method using a network wherein a voter device casts a vote via an authenticator device to a ballot opener device, to perform:

processing of generating an encryption key and decryption key pair;

processing of distributing said encryption key to the voter device;

processing of acquiring a vote list from the authenticator device;

processing of decrypting the encrypted votes in the vote list and counting the votes; and

processing of publishing the counted voting results.

{Claim 11} Recording medium as described in Claim 10, distinguished in that said program comprises a program which

causes said computer to execute:

processing of receiving an inquiry request from the authenticator device; and
processing of transmitting an inquiry response for the received inquiry request to the authenticator device.

{Detailed description of the invention}

{0001}

{Technical field of the invention} This invention relates to electronic voting methods which, in conducting electronic voting via a network, allow the voter to conceal the correspondence between voter name and vote content from persons other than the voter, including the ballot opener, as well as to program recording media therefor.

{0002}

{Prior art} Electronic voting whereby votes are cast via a network is known. For example, it is used in conducting popularity contests on the internet. Here, the conditions required for use in elections, and the like, where strict precision in electronic voting is necessary, are as follows.

{0003}

1. Votes must be cast only by eligible voters.
2. Duplicate voting is not possible.
3. It is not possible to find out the content of other people's votes.
4. Other people's votes cannot be duplicated.
5. It must be possible to discover if anyone has committed improprieties (forgery or deletion) with vote content.
6. All voters must be able to confirm before end of voting that their vote was valid.

Electronic voting schemes which fulfill these conditions include Schneier's electronic voting protocol. This is performed in electronic voting between two parties, the voter and the ballot opener. The procedure taken when a voter votes is that the ballot opener performs authentication of the voter, judges the legitimacy of the vote and opens the ballot, and reflects the vote content in the count results. Here, since the ballot opener receives the vote directly from the voter, he becomes able to find out the correspondence between voter name and vote content. In this case, the voter's vote content flows over a network, and voters who vote via a network have demands to the effect that the voter's personal ideas, intentions and other such private information not become known to other persons.

{0004} Figure 6 shows a conventional electronic voting scheme. In Figure 6, voting, authentication and ballot opening is performed between two parties, the voter and the ballot opener. First, the voter, in order to vote, sends a notification of desire to vote to the ballot opener (S1). The ballot opener issues and delivers a voting ID to the voter who issued a notification of desire to vote (S2, S3), and the voter who has received a voting ID generates a key pair, which is a public key/private key (S4). Using these keys, the voter generates and encrypts the vote content (S5), and sends it together with the voting ID to the ballot opener (S6). Having received this, the ballot opener performs authentication of the voting ID (S7), generates an encrypted vote list, and publishes it to the voter (S8). The voter confirms the list and if there are corrections or the like, casts the vote again (S9). If the published vote content is adequate, the voter sends the decryption key for opening the ballot of that vote together with the voting ID (S10). Once the vote content has been settled on, after expiration of a specified period of time, the

ballot opener decrypts and opens the ballots (S11), and publishes the vote counting results to the voters (S12).

{0005} The distinguishing features of this method are indicated below.

1. A voting ID is given to eligible voters, which serves as an identifier giving them the right to vote (processing S1, S2).
2. The number of times a voter voted is checked by means of the voting ID (processing S7).
3. Encryption is performed on the vote content (processing S4, S5).
4. Attacks from third parties are prevented by appending a digital signature and certificate (processing S6, S9, S10).
5. Tracing is enabled by retaining a list of voting IDs and voter names (S2).
6. Legitimacy of the voting is disclosed by presenting voting IDs in the count results (S8, S12).

{0007}

{Problems to be solved by the invention} In the prior art, there was a problem in that the ballot opener could obtain both the voter name and the vote content. Namely, the ballot opener could find out the correspondence between voter name and vote content, and privacy protection could not be provided to the voter. The objective of this invention is to provide an electronic voting method which allows the voter to conceal the correspondence between voter name and vote content from persons other than the voter, including the ballot opener, thereby concealing what he voted for, and which furthermore has the function of preventing and tracing double voting or improper voting, and allows the voter to confirm that his vote was valid.

{0008}

{Means of solving the problem} As a method of achieving the aforementioned objective, in this invention, an authenticator device is provided as an intermediary device between the voter device and ballot opener device, which separates the correspondence between voter name and vote content while authenticating the voter. Furthermore, when an authenticator device is provided, it is necessary to conceal the vote content from the authenticator device in order for the authenticator device to receive a vote from the voter device, so encryption is performed on the vote content which allows the ballot to be opened only by the ballot opener device. The generation of encryption and decryption keys for this purpose is performed by the ballot opener device, while the encryption of the vote is performed by the voter device itself, thereby concealing the vote content from persons other than the voter, except for the ballot opener.

{0009} The voter device receives the key for encrypting the vote from the ballot opener device. The voter device is distinguished in that it has the functions of performing voting ID issuance processing whereby it transmits a voting ID issuance request to the authenticator device to obtain a voting ID which is needed when voting, as a result of which a voting ID issuance response is received and a voting ID is obtained; vote casting processing whereby it acquires a voting ID, generates and encrypts the vote content, transmits a vote casting request to the authenticator device, receives a vote casting reply from the authenticator device, and subsequently transmits the encrypted vote content together with the voting ID to the authenticator device, receives a vote content confirmation request from the authenticator device, and if there are no modifications, transmits

a vote content confirmation response to the authenticator device; voting result notification processing which allows the results of voting and the validity of one's own vote to be confirmed; and inquiry processing regarding the voting results.

{0010} The authenticator device is distinguished in that it has the functions of performing voting ID issuance processing whereby it receives a voting ID issuance request from the voter device, issues a voting ID and as a result transmits a voting ID issuance response to the voter device; authentication processing whereby it receives a voting request from the voter device, replies with a voting response, receives the vote, and confirms the legitimacy of the vote; vote casting processing whereby it transmits a vote content confirmation request to the voter device and receives a vote content confirmation response from the voter device; vote list deposit processing whereby it generates a vote list and transmits a vote list deposit request to the ballot opener device, receives a vote list deposit response from the ballot opener device, and performs vote list distribution to the ballot opener device; and inquiry processing whereby it receives an inquiry request from the voter device, transmits an inquiry request to the ballot opener device, receives an inquiry response from the ballot opener device, and transmits an inquiry response to the voter device.

{0011} The ballot opener device is distinguished in that it has the functions of performing encryption key distribution processing whereby it distributes the encryption key generated by encryption and decryption key generation processing to the voter device; vote list deposit processing whereby it receives a vote list deposit request from the authenticator device, answers with a vote list deposit response, and receives the vote list; voting result notification processing whereby it opens (decrypts) the vote list, counts the votes, and distributes the voting results to the voter devices; and inquiry processing whereby it receives an inquiry request from the authenticator device and transmits an inquiry response to the authenticator device.

Operation

By providing an authenticator device which authenticates the voter as an intermediary device, the ballot opener device becomes unable to discern the voter name, as a result of which the voter's privacy is protected in relation to the ballot opener.

{0012} Furthermore, when an authenticator device is provided, the ballot opener device generates an encryption key and decryption key for the votes. Public key encryption is used as the encryption scheme. Here, the authenticator device distributes the generated encryption key in advance to the voter devices, while keeping the decryption key secret. This allows the voter device to perform encryption on the vote content, allowing the vote content to be concealed from persons other than the voter, except for the ballot opener.

{0013}

{Modes of embodiment of the invention} An outline of the electronic voting method of this invention whereby an intermediary (authenticator device) is provided and the ballot opener device is made the device which generates the key for encrypting vote content is shown in Figure 1. First, the ballot opener device generates an encryption key (public key) and decryption key (private key) (S1) (processing A), and distributes the encryption key K_p to the voter devices (S2). The voter device request a voting ID which is needed when voting from

the authenticator device (S3), and the authenticator device issues a voting ID (S4) and distributes it to the voter device (S5). The correspondence between the voting ID and voter device is stored in the authenticator device.

{0014} The voter device uses the encryption key K_p obtained from the ballot opener device to encrypt the vote content (S6) and transmits the encrypted vote and voting ID to the authenticator device (S7). Receiving this, the authenticator device performs voter authentication (S8) (processing B), and if legitimacy of the vote can be established, transfers the vote and its voting ID to the ballot opener device (S11). Here, if required, the authenticator device publishes an encrypted vote list to the voter device and request confirmation of vote content (S9), the voter device confirms the vote content and votes again if there are any modifications (S10). The authenticator device which has received a vote cannot perform improper opening of the ballot since it does not have the decryption key. The ballot opener device, having received a voter device's vote from the authenticator device, opens the ballot using the decryption key (S12) (processing C), and the ballot opening results are communicated to all voter devices via a broadcast (S13) (processing D). If a voter's own voting ID is contained in the vote content in the ballot opening results, it means his ballot was correctly opened; if his voting ID is not contained there, the voter sends an inquiry request to the authenticator device (S14), and the authenticator device sends the inquiry request to the ballot opener device (S15). The ballot opener device sends a response to the inquiry to the authenticator device (S16), and the authenticator device sends that inquiry response to the user device (S17).

{0015} Figure 2 shows the processing involved in the voting process in this invention. First, in the encryption key distribution processing, the ballot opener device generates the encryption key and decryption key for performing encryption on the vote content for the voter devices. The encryption key generated here is distributed to all the voter devices. In the voting ID issuance processing, the authenticator device issues and provides the voting ID needed when voting to the voter device. The vote casting processing is carried out when a vote is actually cast. The vote list deposit processing is executed when the vote list generated from votes collected by the authenticator device is provided to the ballot opener device. Inquiry processing is executed when a voter device makes an inquiry regarding the voting results.

{0016} Figure 3 shows a flow chart of the voter device in this invention. First, it is necessary to obtain the voter ID and password for receiving the service via an existing WWW browser (S1). If they have been acquired, the voting service can be used; if they have not been acquired, a voter ID and password issuance request is made (S2). Namely, a voter ID and password correspond to the qualifications for participating in this system, i.e. to the right to vote. By entering a voter ID and password, an encryption key can be obtained (S3). Next, the possession of a certificate needed for voting is confirmed (S4), and if it is not in possession, issuance of a certificate is requested (S5). If it is in possession, selection of the certificate is carried out (S6). The certificate selected here is used to transmit to the authenticator device when voting. That is, the certificate serves to authenticate

the identity of the voter; the certificate is issued by an authenticating authority and comprises certification by the authenticating authority of the name or identifier (ID) of the voter, as well as his public key and the like. A voter device for instance encrypts a random number R with the secret key corresponding to its public key and sends the encrypted random number R and the certificate to the authenticator device; the authenticator device decrypts the encrypted random number with the certificate's public key, and if the decryption results are equal to the received R, the person holding the secret key corresponding to that public key is considered to match the person with the name on that certificate and his identify is authenticated. Just as multiple credit cards are used, this certificate may also be issued by multiple authenticating authorities, in which case selection of a certificate becomes necessary.

{0017} When actually voting, a voting ID required for each instance of voting becomes necessary. In order to acquire a voting ID, a voting ID issuance request is transmitted to the authenticator device (S7), reception of a voting ID issuance response is awaited (S8), and a voting ID is obtained (S9). If a voting ID has previously been acquired, a previously issued voting ID is acquired. Next, voting request to cast a vote is made (for example, a request for ballot) (S10), and then the voting response is received (for example, a ballot) (S11). Next, vote content is generated and encryption processing is performed (S12). If one has already voted, a confirmation of the previously cast vote content is transmitted. If one has not yet voted, a vote can be cast (S13). A vote content confirmation is made in response to an inquiry as to whether this content from the authenticator device is acceptable (S14), and if there are no modifications (S15), vote content confirmation response processing indicating that there are no modifications is carried out (S16), while if there are modifications, one returns to step S12, generates vote content anew and re-votes. Subsequently, once the voting deadline has expired and voting results have reached the voter (S17), confirmation of voting results is performed (S18), and the validity of one's own vote is confirmed (S19, S20).

{0018} Figure 4 shows a flow chart of the authenticator device in this invention. If the authenticator device does not possess a certificate necessary for the series of voting services (S1), it requests issuance of a certificate (S2), and if does possess one, the certificate is selected (S3). The various types of processing are performed using the certificate selected here. The device waits to receive a request (S4). If the request received is a voting ID issuance request (S5), the device examines whether or not a voting ID has been issued based on a table of voters and voting IDs (S6), performs issuance of a voting ID if none has been issued (S7), adds that voting ID to the table of voters and voting IDs, and transmits the voting ID to the voter device (S8). If one has previously been issued, the previously issued voting ID is transmitted. Furthermore, if the request received is a vote casting request (S9), the device examines whether or not a vote has been cast (S10), and if a vote was already cast, it request the voter device to confirm the content of the previously cast vote (S11), i.e. obtains confirmation if such content is acceptable. If no vote has yet been cast, it accepts a vote (S12), and performs processing to authenticate the vote's legitimacy (S13). Namely, the identity of the voter is confirmed through identity

authentication using the certificate that was received at the same time, the vote is confirmed to be the voter's by checking the correspondence between the voter and voting ID sent at the same time against the table of voter IDs and voters maintained by the authenticator device, and the vote is confirmed not to be a duplicate vote by confirming that a vote was not already cast based on the received voting ID.

{0019} If all these confirmations are successful, the voter device is requested to confirm the vote content (S11). A vote content confirmation response is received from the voter device, and if there are any modifications to the vote content (S14), the authenticator device returns to step S13 and performs authentication processing, while if there are no modifications to the vote content, the confirmed vote is stored (S15). Once the voting deadline has expired (S16), the stored votes are collected to generate a vote list (S17). In order to provide this vote list to the ballot opener device, a vote list deposit request (an inquiry as to whether a vote list may be sent) is transmitted to the ballot opener device (S18), and a response is awaited (S19). If a response to the effect that the list may be sent is received, a vote list is delivered to the ballot opener device (S20). Furthermore, if the request received is an inquiry request (S21), that inquiry request is sent to the ballot opener device (S22), and upon receiving an inquiry response to that inquiry request from the ballot opener device (S23), that inquiry response is returned to the voter device (S24), and the authenticator device returns to a request reception standby state of step S4. When performing the above transmissions from the authenticator device to the voter device or ballot opener device, a certificate is appended to the transmission content, allowing the device receiving it to authenticate that it was indeed received from the authenticator device, i.e. to authenticate the sender's identity.

{0020} Figure 5 shows the flow chart of the ballot opener device in this invention. If the ballot opener device does not possess a certificate necessary for the series of voting services (S1), it requests issuance of a certificate (S2), and if does possess one, the certificate is selected (S3). The various types of processing are performed using the certificate selected here. First, the encryption key used on the vote content when voting is generated (S4) and distributed to voter devices (S5). Thereafter, the device enters a request reception standby state (S6). Here, if the request received is a vote list deposit request (an inquiry as to whether a vote list may be transmitted) from the authenticator device (S7), a vote list deposit response (ready to receive) is transmitted to the authenticator device (S8), and a vote list is acquired from the authenticator device (S9). Opening (decryption) of ballots is performed on this vote list and the votes are counted (S10), and the voting results are transmitted to all the voter devices (S11). Voting IDs with which votes were cast are attached to the voting results, enabling the voter to confirm that his vote was cast correctly based on his voting ID. Furthermore, if the request received is an inquiry request (S12), the inquiry response is returned to the authenticator device and the ballot opener device returns to the request reception standby state of step S6 (S13).

{0021} In the above, the voting ID may be omitted if there is no need to find out the validity of one's own vote. Furthermore, in order to confirm that the content of a vote has been correctly generated by the voter himself and has not been forged, a digital

signature may be appended to the vote content encrypted by the voter device, and verification of this signature performed by the authenticator device. Furthermore, if the voter device sends personal information such as name, age and sex together with the vote to the authenticator device and the authenticator device sends the personal information which it is considered acceptable to publish to the ballot opener device, analytical data showing the age differences, sex differences, etc. relating to items on the ballot can be generated when voting results are counted.

{0022}

{Effect of the invention} According to this invention as described above, an authenticator device is provided as an intermediary device between the voter device and ballot opener device and is made to carry out voter authentication tasks, the key for encrypting the voter's vote content is generated by the ballot opener device, and the encryption key is delivered before the voter device performs voting, thereby yielding the effect of

{Figure 1}

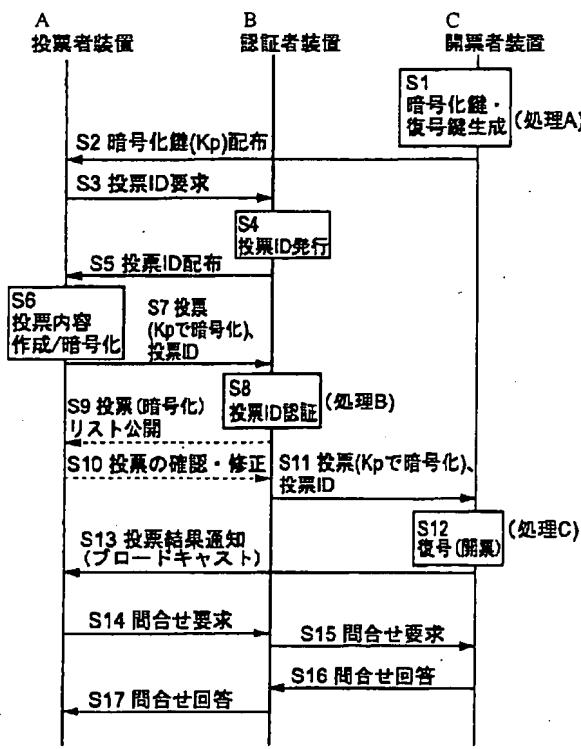


Figure 1

S1: Encryption/decryption key generation (processing A)	S10: Confirmation/correction of vote
S2: Encryption key (K_p) distribution	S11: Vote (encrypted with K_p), voting ID
S3: Voting ID request	S12: Decryption (opening of ballots) (processing C)
S4: Voting ID issuance	S13: Voting results notification (broadcast)
S5: Voting ID distribution	S14, S15: Inquiry request
S6: Vote content generation/encryption	S16, S17: Inquiry response
S7: Vote (encrypted with K_p), voting ID	A: Voter device
S8: Voting ID authentication (processing B)	B: Authenticator device
S9: (encrypted) vote list publication	C: Ballot opener device

concealing the correspondence between voter name and vote content from persons other than the voter and ensuring that the voter's privacy is protected.

{Brief description of the drawings}

{Figure 1} A drawing with the procedure of this invention.

{Figure 2} A drawing which shows the types of processing in this invention.

{Figure 3} A drawing which shows the processing procedure of the voter device.

{Figure 4} A figure which shows the processing procedure of the authenticator device.

{Figure 5} A figure which shows the processing procedure of the ballot opener device.

{Figure 6} A figure which shows the procedure of a conventional electronic voting method.

conventional electronic voting method.

{Figure 2}

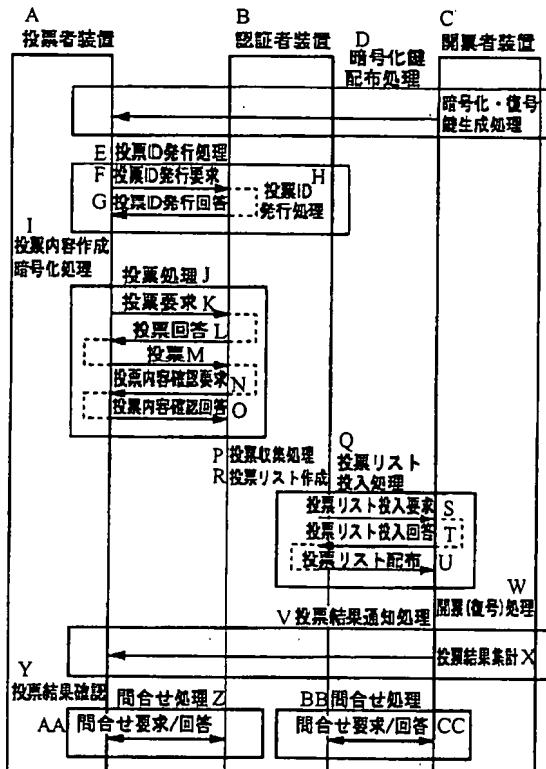


Figure 2

A: Voter device	P: Vote collection processing
B: Authenticator device	R: Vote list generation
C: Ballot opener device	Q: Vote list deposit processing
D: Encryption key distribution	S: Vote list deposit request
processing	T: Vote list deposit response
E: Voting ID issuance processing	U: Vote list distribution
F: Voting ID issuance request	V: Voting results notification
G: Voting ID issuance response	processing
H: Voting ID issuance processing	W: Ballot opening (decryption)
I: Vote content generation/encryption	processing
processing	X: Vote results counting
J: Vote casting processing	Y: Vote results confirmation
K: Vote casting request	Z: Inquiry processing
L: Vote casting response	AA: Inquiry request/response
M: Vote casting	BB: Inquiry processing
N: Vote content confirmation request	CC: Inquiry request/response
O: Vote content confirmation response	

{Figure 3}

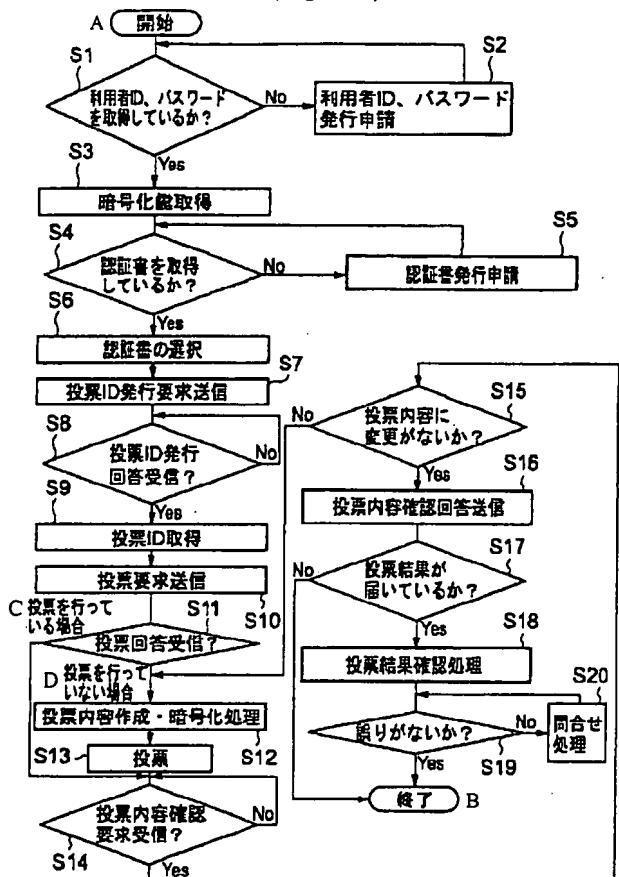


Figure 3

- A: Start
- B: End
- C: Vote has been cast
- D: Vote has not been cast
- S1: User ID, password acquired?
- S2: Request issuance of user ID, password
- S3: Acquire encryption key
- S4: Certificate acquired?
- S5: Request issuance of certificate
- S6: Selection of certificate
- S7: Transmit voting ID issuance request
- S8: Voting ID issuance response received?
- S9: Acquire voting ID

- S10: Transmit vote casting request
- S11: Vote casting response received?
- S12: Vote content generation/encryption processing
- S13: Cast vote
- S14: Vote content confirmation request received?
- S15: No modifications to vote content?
- S16: Transmit vote content confirmation response
- S17: Voting results were delivered?
- S18: Voting results confirmation processing
- S19: No errors?
- S20: Inquiry processing

{Figure 4}

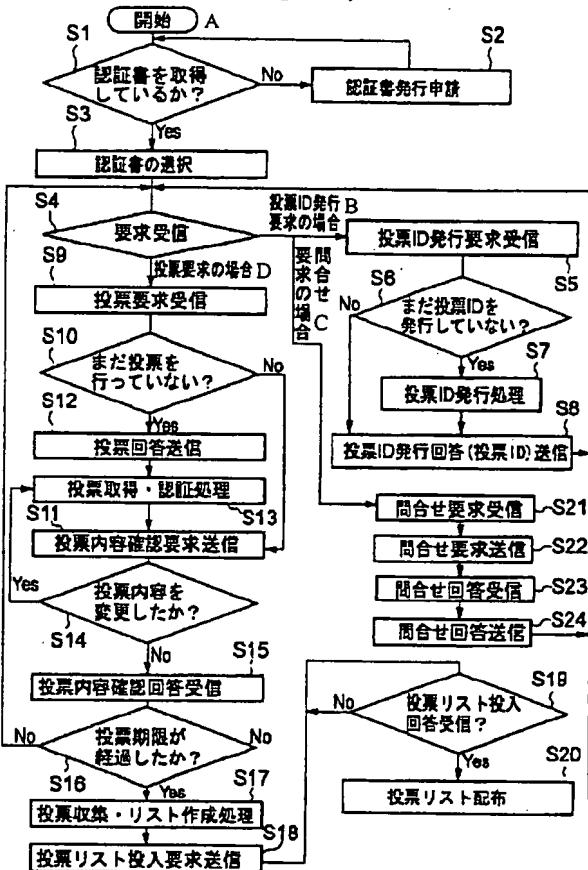


Figure 4

- A: Start
- B: In case of voting ID issuance request
- C: In case of inquiry request
- D: In case of vote casting request
- S1: Certificate acquired?
- S2: Request issuance of certificate
- S3: Selection of certificate
- S4: Request received
- S5: Voting ID issuance request received
- S6: Voting ID not issued yet?
- S7: Voting ID issuance processing
- S8: Transmit voting ID issuance response (voting ID)
- S9: Vote casting request received
- S10: No vote cast yet?
- S11: Transmit vote content confirmation request
- S12: Transmit vote casting response
- S13: Vote acquisition/authentication processing
- S14: Was vote content modified?
- S15: Receive vote content confirmation response
- S16: Voting deadline expired?
- S17: Vote collection/list generation processing
- S18: Transmit vote list deposit request
- S19: Vote list deposit response received?
- S20: Vote list delivery
- S21: Receive inquiry request
- S22: Transmit inquiry request
- S23: Receive inquiry response
- S24: Transmit inquiry response

{Figure 5}

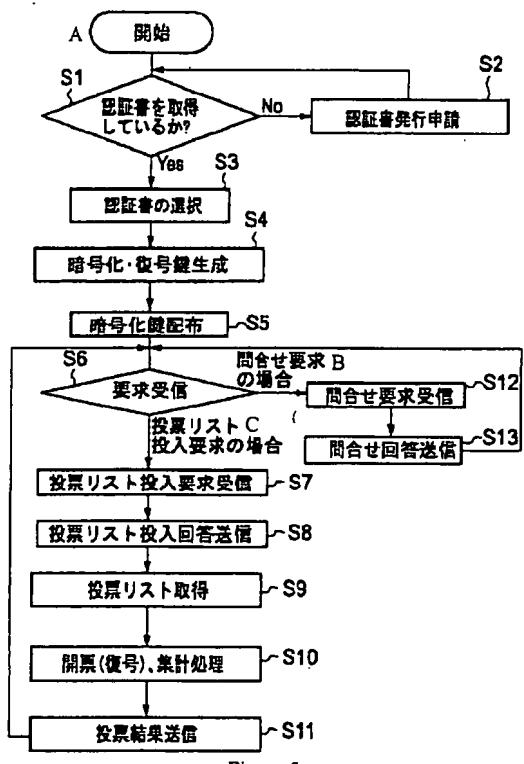


Figure 5

- A: Start
- B: In case of inquiry request
- C: In case of vote list deposit request
- S1: Certificate acquired?
- S2: Request issuance of certificate
- S3: Selection of certificate
- S4: Encryption key/decryption key generation
- S5: Encryption key distribution
- S6: Request received

- S7: Vote list deposit request received
- S8: Transmit vote list deposit response
- S9: Acquire vote list
- S10: Ballot opening (decryption), counting processing
- S11: Transmit voting results
- S12: Inquiry request received
- S13: Transmit inquiry response

{Figure 6}

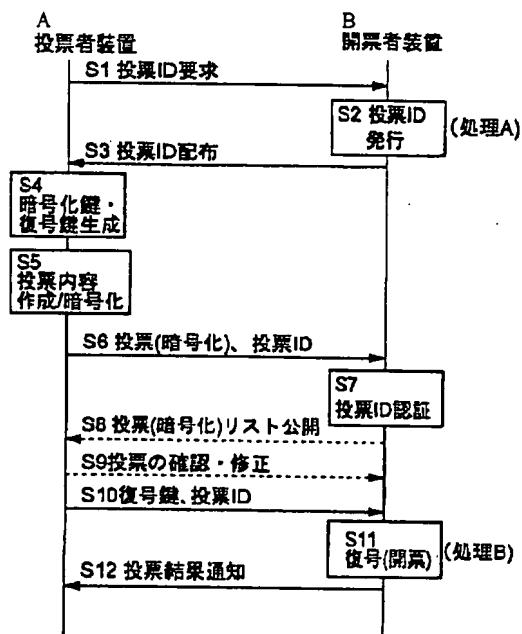


Figure 6

A: Voter device	S6: Vote (encrypted), voting ID
B: Ballot opener device	S7: Voting ID authentication
S1: Voting ID request	S8: (encrypted) vote list publication
S2: Voting ID issuance (processing A)	S9: Vote confirmation/correction
S3: Voting ID distribution	S10: Decryption key, voting ID
S4: Encryption key/decryption key generation	S11: Decryption (ballot opening) (processing B)
S5: Vote content generation/encryption	S12: Voting results notification